



令和2年度 山口支部医療費分析（県内市町版）

※この資料は、特に記載がない限り、協会けんぽが保有するレセプトデータ、健診データ等により作成しました。

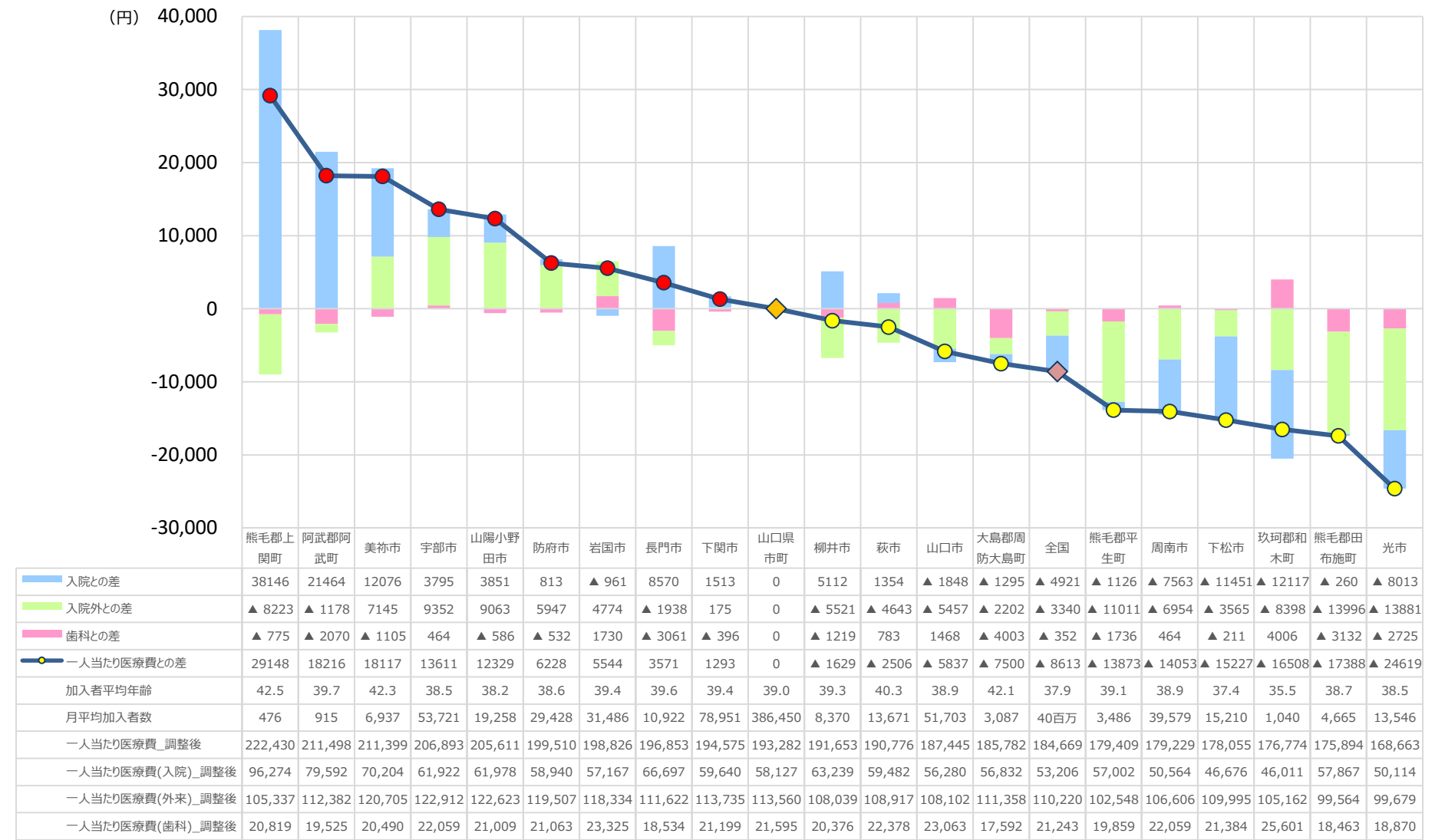
※郡部は加入者数自体が少ないため、一人でも高額な医療を受けた場合の影響や、リスク保有者一人当たりの影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。

I．山口支部医療費の市町別比較

※郡部は加入者数自体が少ないため、一人でも高額な医療を受けた場合の影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。

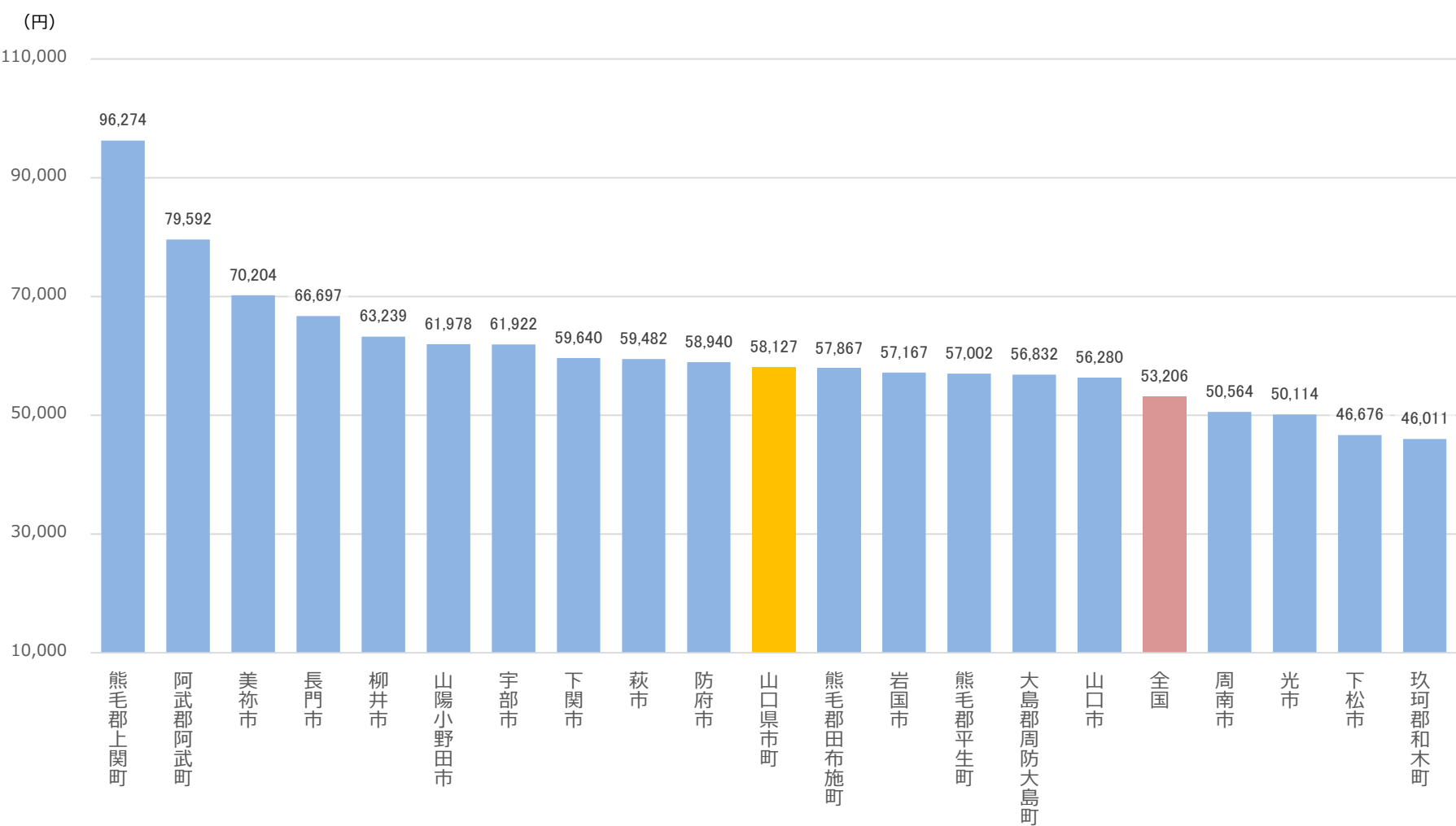
山口支部加入者1人あたりの市町別各医療費の比較（令和2年度※年齢調整後）

市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**上関町、阿武町、美祢市**の順となっています。
医療費が高い市町を見ると、**上関町、阿武町**は入院の医療費が高く、**宇部市、山陽小野田市**は入院外の医療費が高いことがわかります。美祢市は入院、入院外の医療費とも高くなっています。



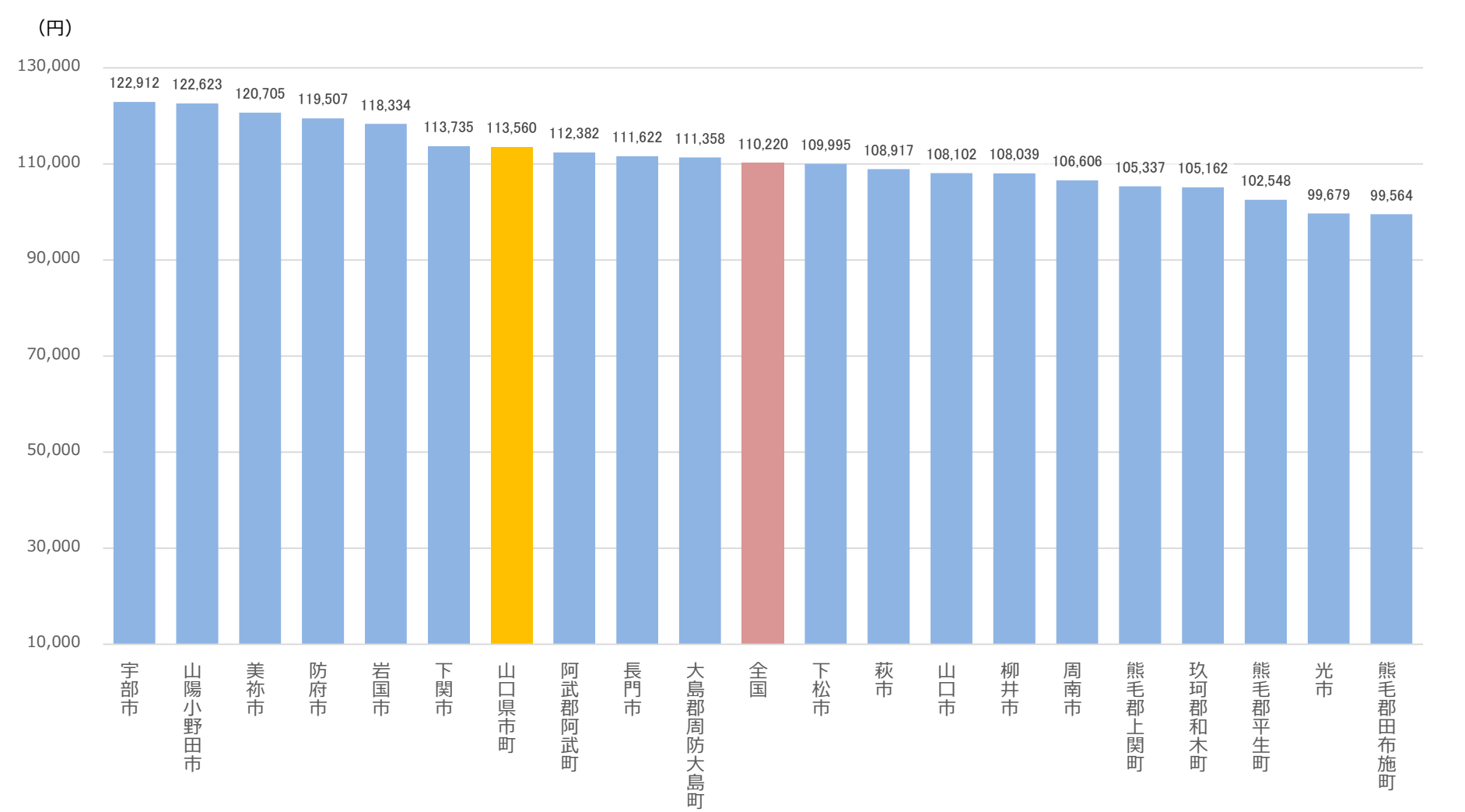
山口支部加入者1人あたりの入院医療費の市町別比較（令和2年度※年齢調整後）

市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**上関町、阿武町、美祢市**の順となっています。
市部で見ると、全国平均以下は3市ありますが、県東部が多くを占めています。



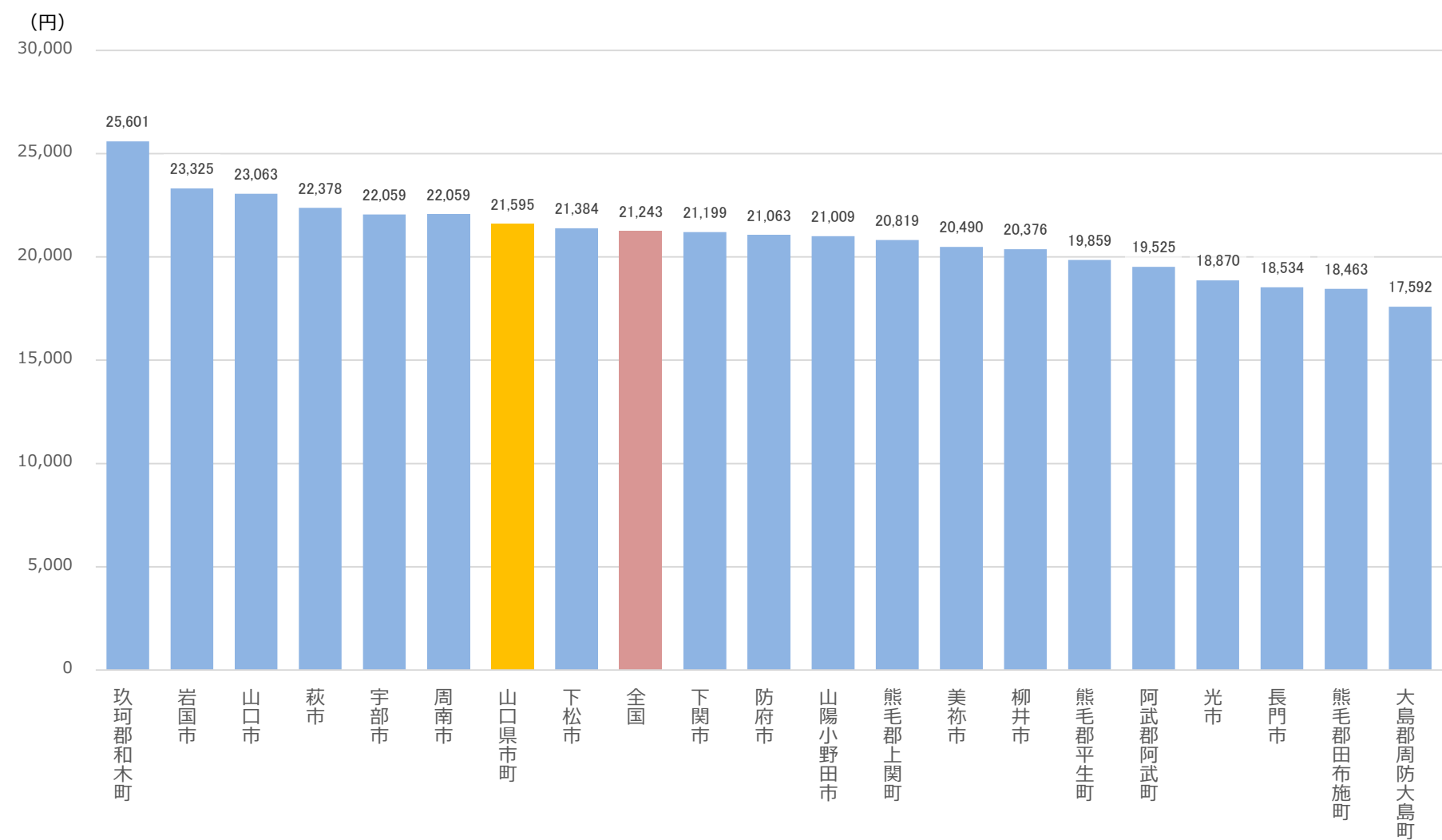
山口支部加入者1人あたりの入院外医療費の市町別比較（令和2年度※年齢調整後）

市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**宇部市、山陽小野田市、美祢市**の順となっています。
比較的、市の方が医療費が高く、町の方が医療費が低い傾向にあります。



山口支部加入者1人あたりの歯科医療費の市町別比較（令和2年度※年齢調整後）

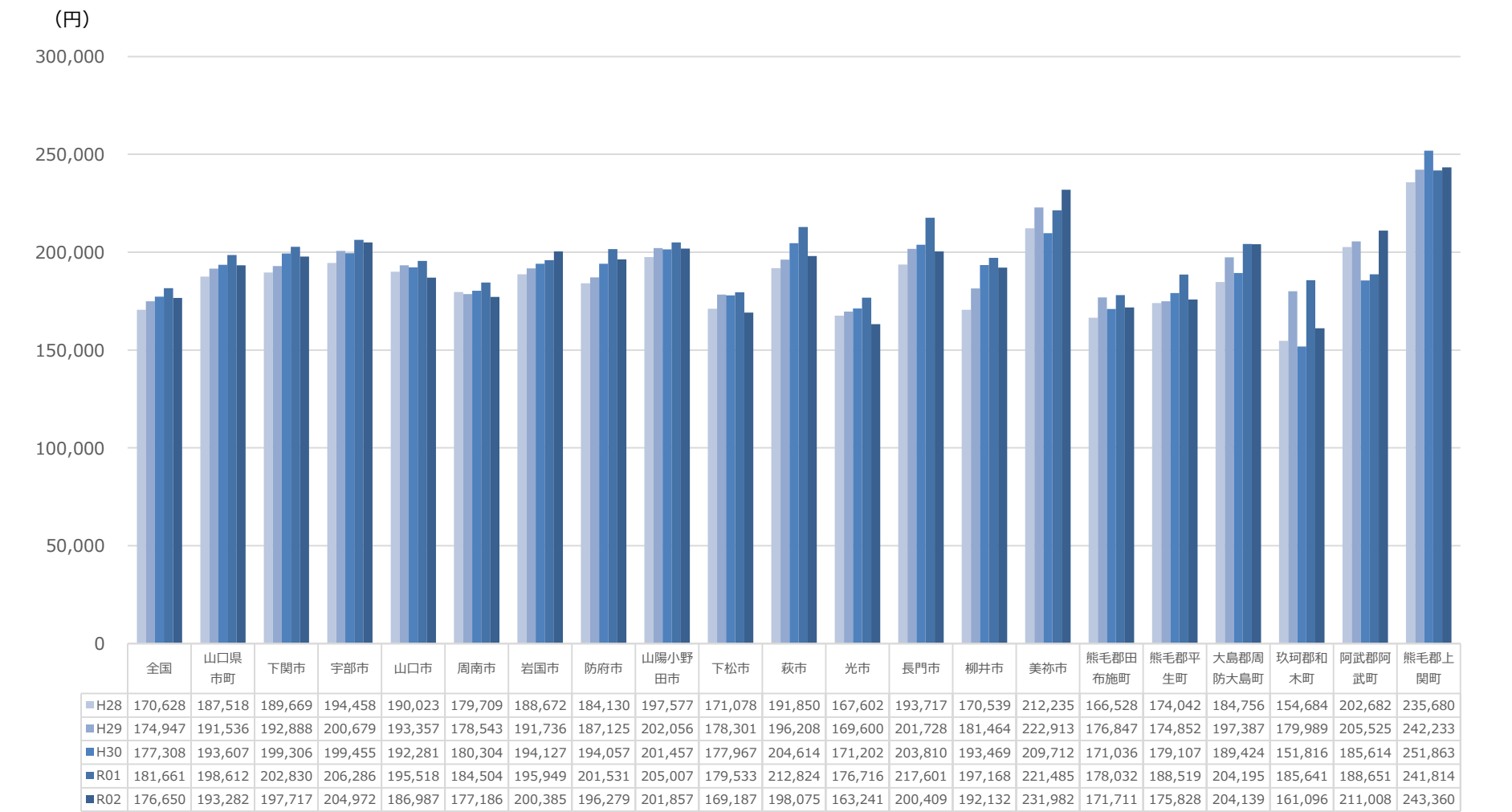
市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高いほうから、**和木町、岩国市、山口市**の順となっています。
山口県平均は全国平均を上回っていますが、多くの市町が全国平均を下回っています。



山口支部加入者1人あたりの各医療費の市町別経年変化※年齢調整前

加入者が多い市町順に左から並べています。郡部や小規模の市部については加入者数自体が少ないため、増減が大きくなりやすい傾向があります。市部で見ると、**美祢市、岩国市以外**の市で**前年度より減少**していることもあり、**山口県平均も減少**となっています。

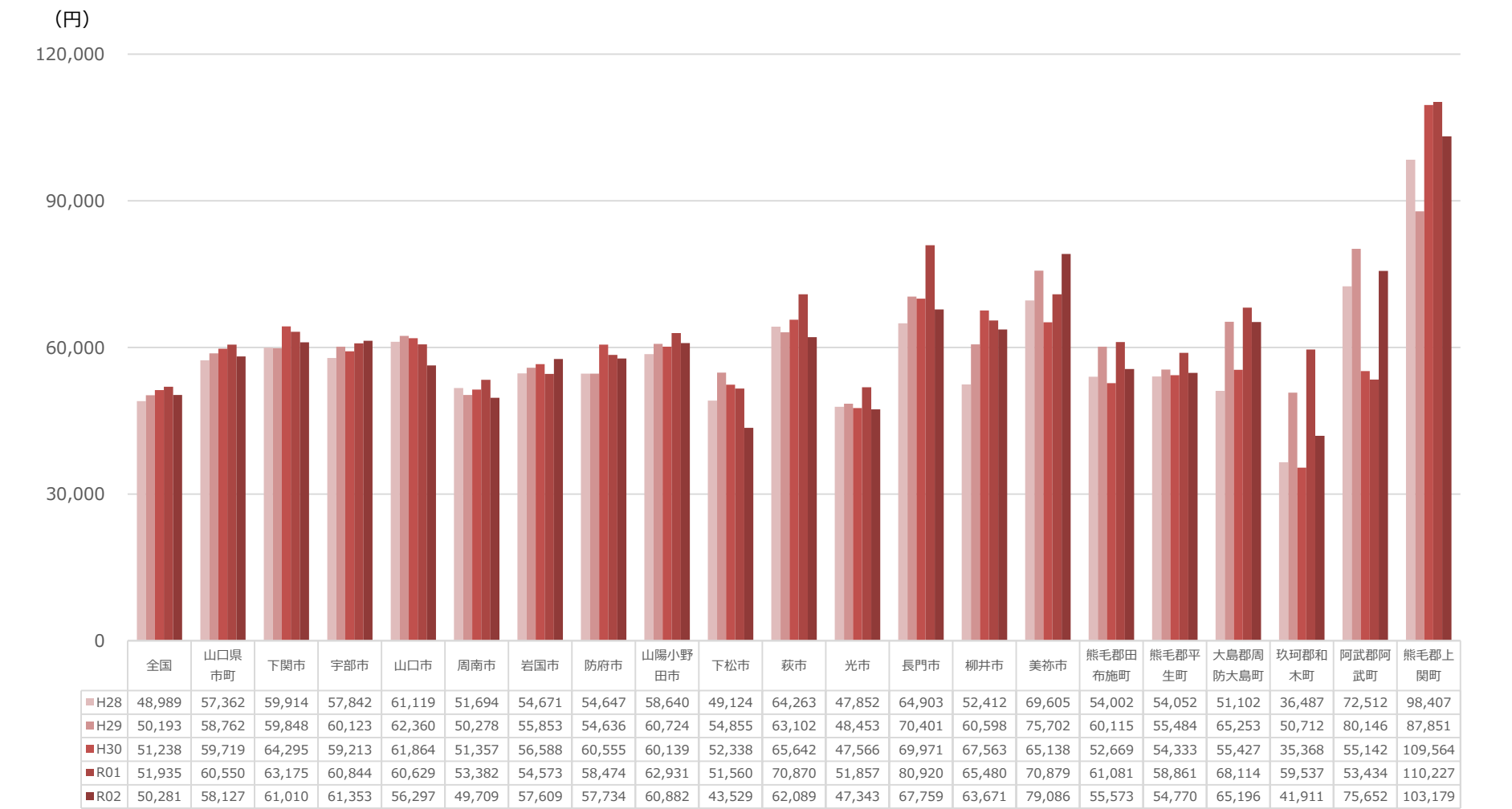
◆山口支部加入者1人あたりの市町別医療費の経年変化



山口支部加入者1人あたりの各医療費の市町別経年変化※年齢調整前

加入者が多い市町順に左から並べています。郡部や小規模の市部については加入者数自体が少ないため、増減が大きくなりやすい傾向があります。市部で見ると、**美祿市**の医療費が**前年度から大きく増えています**が、**減少してる市が多い**ため山口県平均は**減少**となっています。

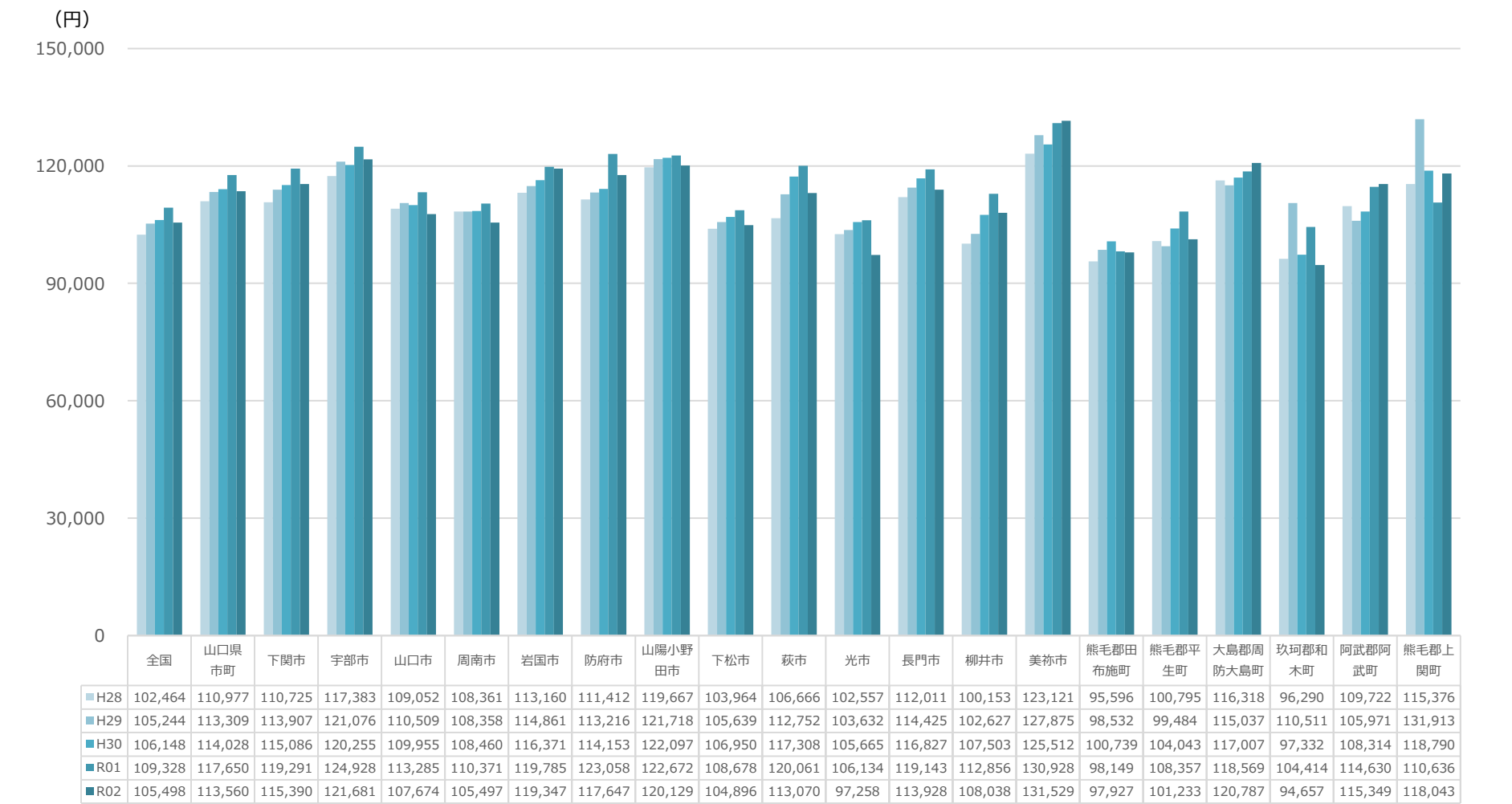
◆山口支部加入者1人あたりの市町別入院医療費の経年変化



山口支部加入者1人あたりの各医療費の市町別経年変化※年齢調整前

加入者が多い市町順に左から並べています。郡部や小規模の市部については加入者数自体が少ないため、増減が大きくなりやすい傾向があります。市部で見ると、**全体的に前年度より減少してる市が多いです**。そのため、**山口県平均は減少となっています**。

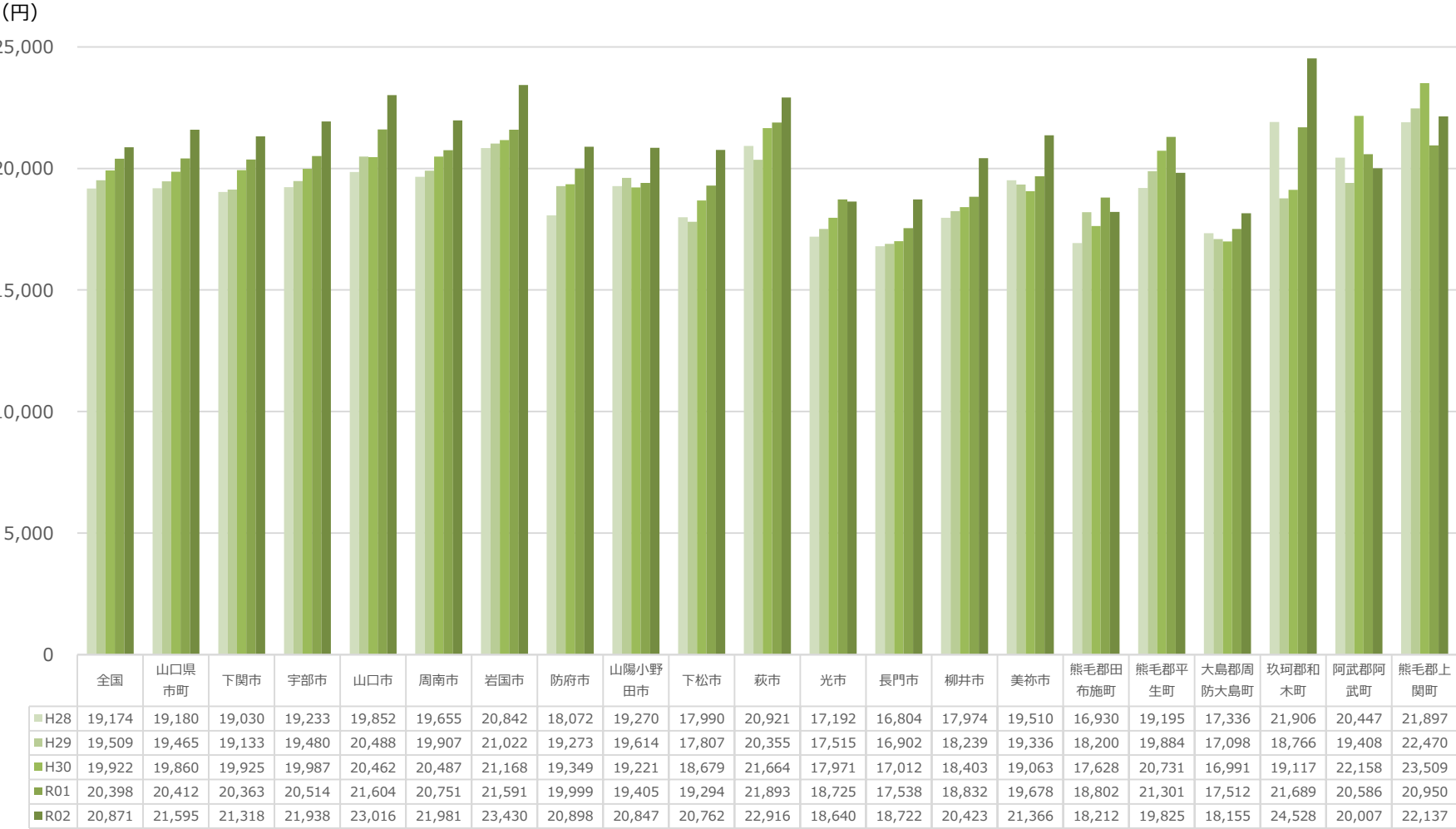
◆山口支部加入者1人あたりの市町別入院外医療費の経年変化



山口支部加入者1人あたりの各医療費の市町別経年変化※年齢調整前

加入者が多い市町順に左から並べています。郡部や小規模の市部については加入者数自体が少ないため、増減が大きくなりやすい傾向があります。
前年度より**多くの市町で増加傾向にあり、山口県平均は微増となっています。**

◆山口支部加入者1人あたりの市町別歯科医療費の経年変化



疾病種別ごとの山口支部加入者1人あたり医療費（令和2年度※年齢調整後）

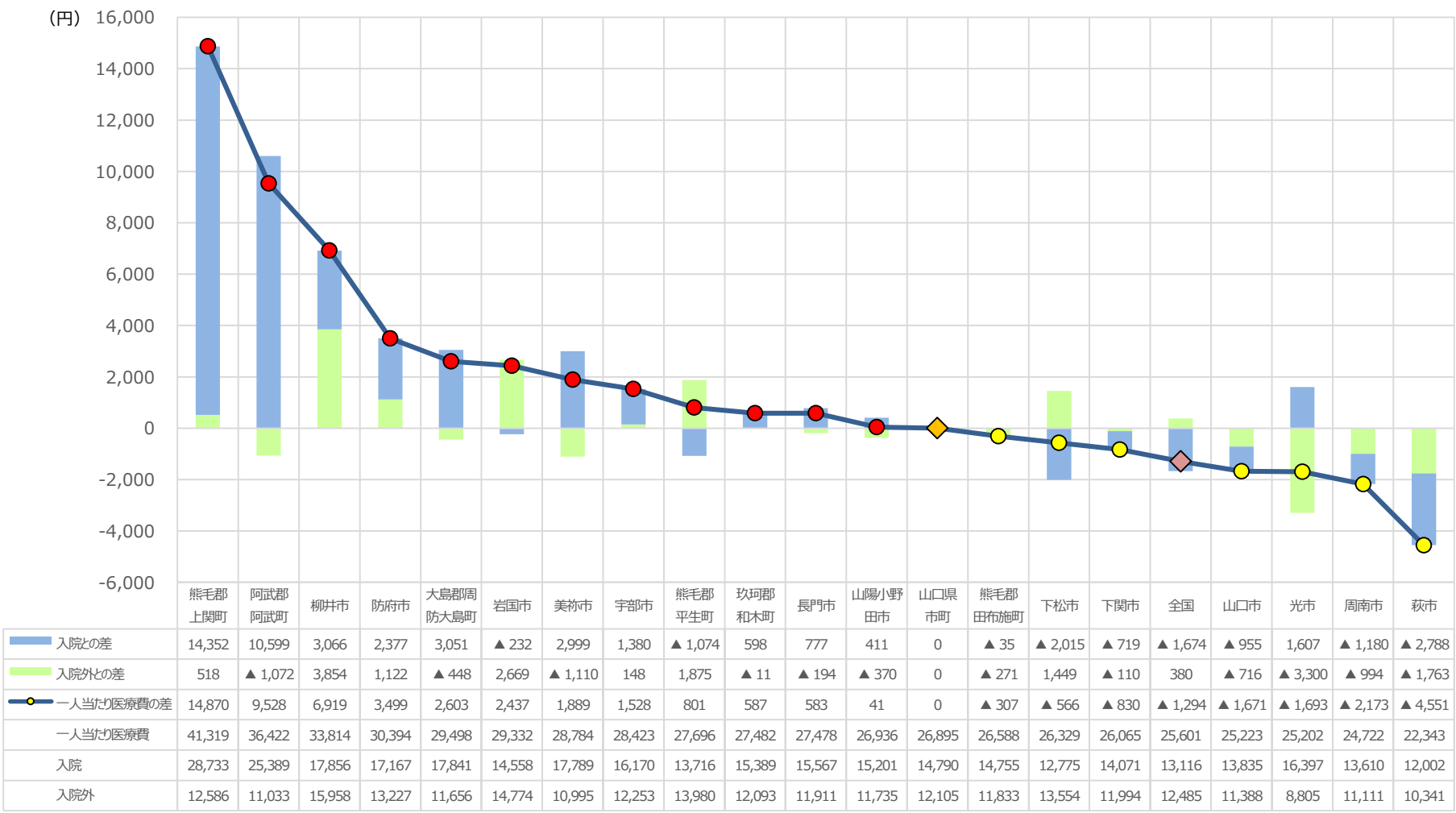
疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「新生物」、「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」で**全体の1/3を占め**、それらを含む上位5位までで**全体の約5割になります**。なお、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。

また、疾病大分類ごとの山口支部の1人当たり医療費を見てみると、全国と比べて**全体的に高い傾向**になっており、特に構成割合が大きい「新生物」は**全国8位**と高水準にあります。

疾病大分類名	一人当たり医療費	構成割合 (山口)	構成割合 (全国)	全国における 順位（降順）
新生物（＞がん、白血病など）	26,895	13.91%	13.39%	8
循環器系の疾患（＞心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	25,535	13.21%	12.64%	11
不明な分類	23,326	12.07%	12.33%	6
内分泌、栄養及び代謝疾患（＞糖尿病、甲状腺障害など）	15,243	7.89%	7.81%	12
筋骨格系及び結合組織の疾患（＞腰痛、脊椎障害、関節症など）	14,478	7.49%	7.27%	10
呼吸器系の疾患（＞かぜ、肺炎、喘息など）	13,339	6.90%	6.95%	6
消化器系の疾患（＞肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	11,254	5.82%	5.92%	9
腎尿路生殖器系の疾患（＞腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	9,806	5.07%	5.34%	21
精神及び行動の障害（＞精神疾患全般）	8,684	4.49%	4.13%	5
損傷、中毒及びその他の外因の影響（＞骨折、損傷など）	7,286	3.77%	3.59%	12
神経系の疾患（＞アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	7,213	3.73%	3.40%	10
皮膚及び皮下組織の疾患（＞皮膚炎、湿疹など）	6,919	3.58%	3.96%	18
眼及び付属器の疾患（＞白内障、結膜炎など）	6,149	3.18%	3.26%	11
感染症及び寄生虫症（＞ウイルス疾患、結核など）	4,008	2.07%	2.36%	28
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,003	1.55%	1.29%	1
周産期に発生した病態（＞妊娠、胎児発育障害など）	2,158	1.12%	1.18%	19
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害（＞貧血、免疫障害など）	2,088	1.08%	1.35%	40
妊娠、分娩及び産じょく（＞帝王切開、流産など）	2,063	1.07%	1.29%	37
先天奇形、変形及び染色体異常（＞心臓先天奇形、染色体異常など）	1,907	0.99%	1.20%	38
耳及び乳様突起の疾患（＞メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	1,667	0.86%	0.81%	8
特殊目的用	261	0.13%	0.54%	43

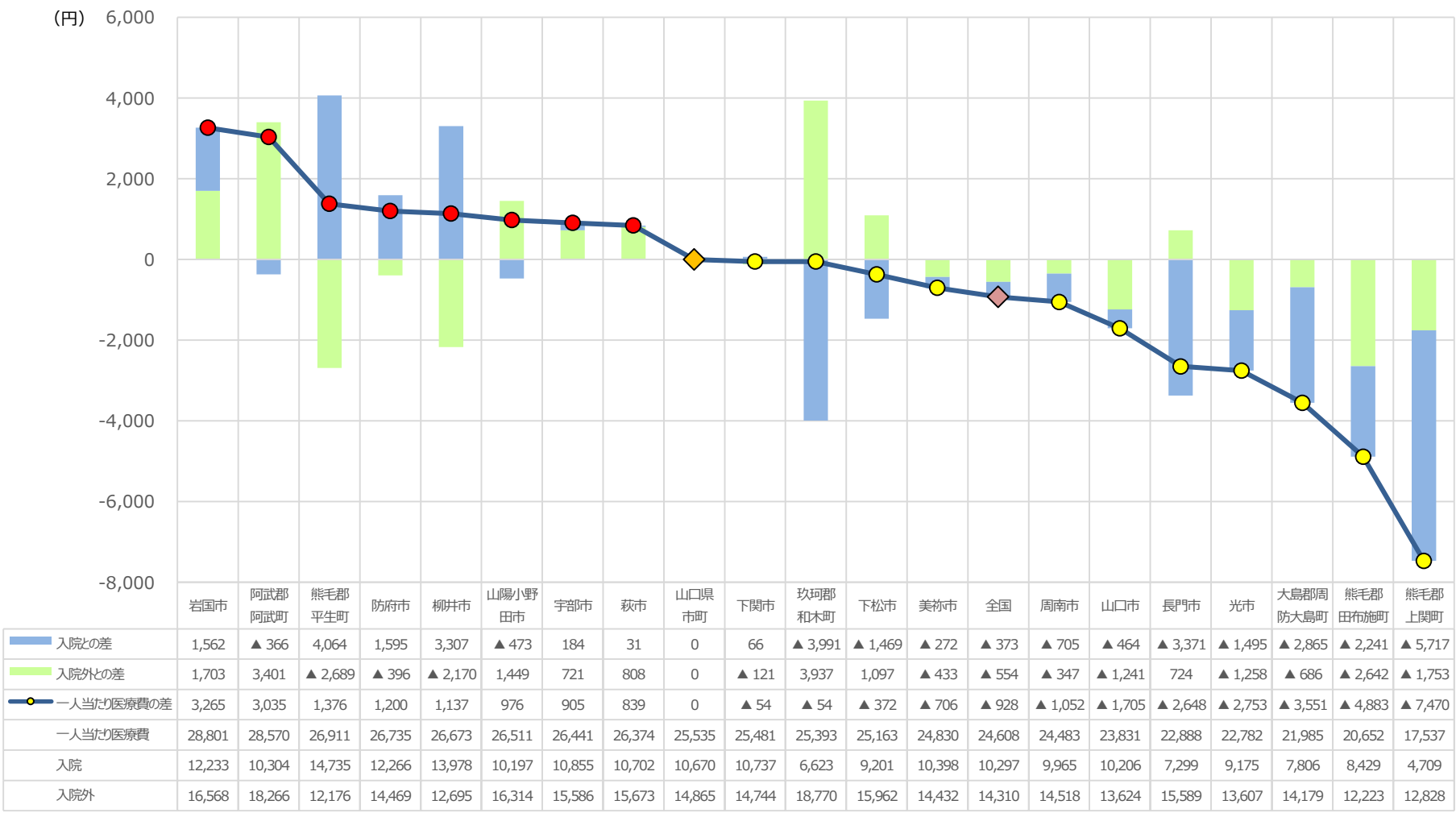
新生物の山口支部加入者1人あたり市町別医療費（令和2年度※年齢調整後）

新生物の一人あたり医療費を市町別に見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、**上関町、阿武町、柳井市**の順となっています。
上関町、阿武町は入院医療費が突出して高いことがわかります。



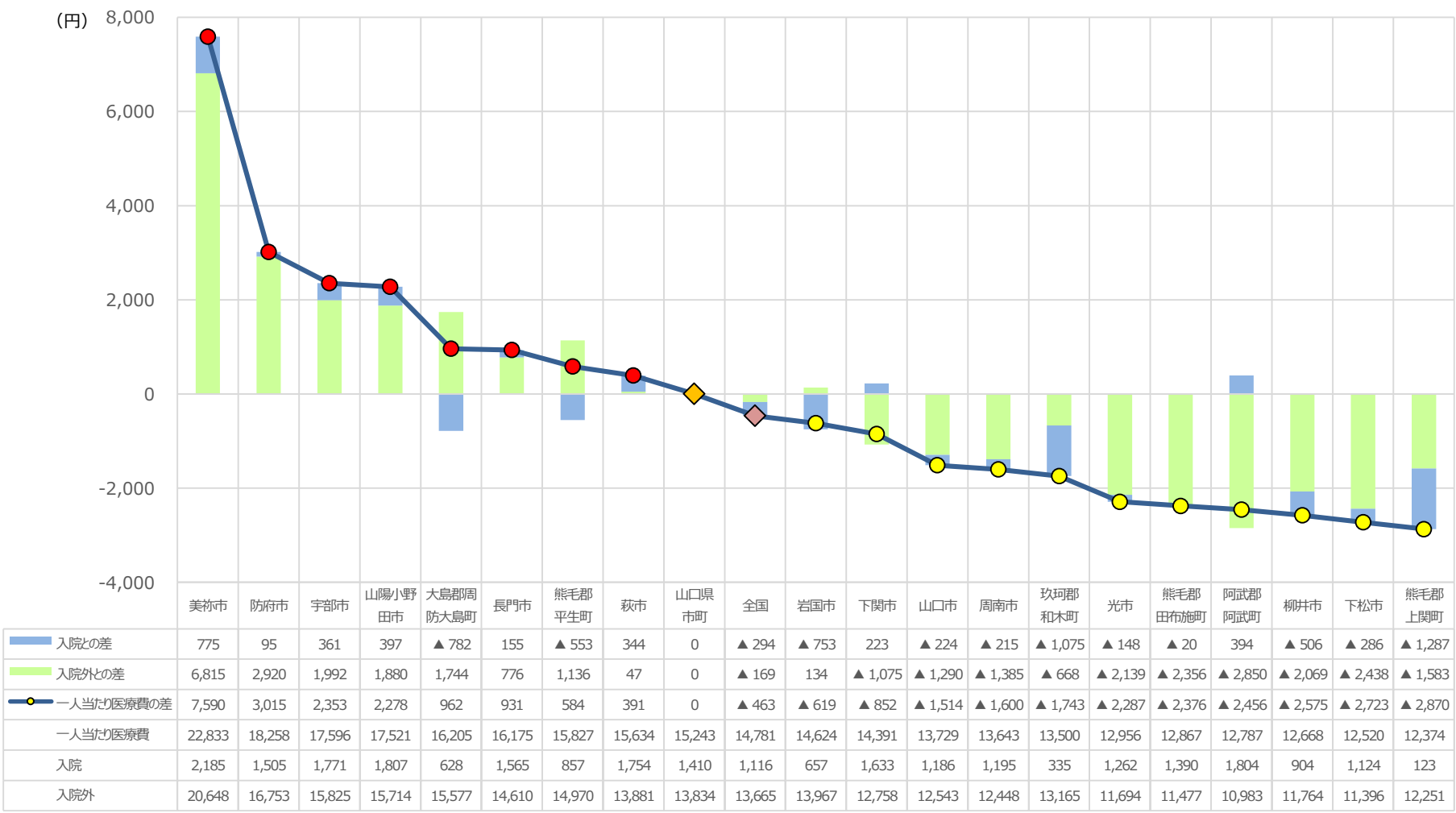
循環器系の疾患の山口支部加入者1人あたり市町別医療費（令和2年度※年齢調整後）

循環器系疾患の一人あたり医療費を市町別に見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、**岩国市、阿武町、平生町**の順となっています。**平生町、柳井市**は入院医療費が大幅に高く、**阿武町、和木町**は入院外医療費が大幅に高いことがわかります。



内分泌、栄養及び代謝疾患の山口支部加入者1人あたり市町別医療費（令和2年度※年齢調整後）

内分泌、栄養および代謝疾患の一人当たり医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、**美祢市、防府市、宇部市**の順となっています。
美祢市の入院外医療費が突出して高いことがわかります。



疾病種別ごとの山口支部加入者1人あたり入院医療費（令和2年度※年齢調整後）

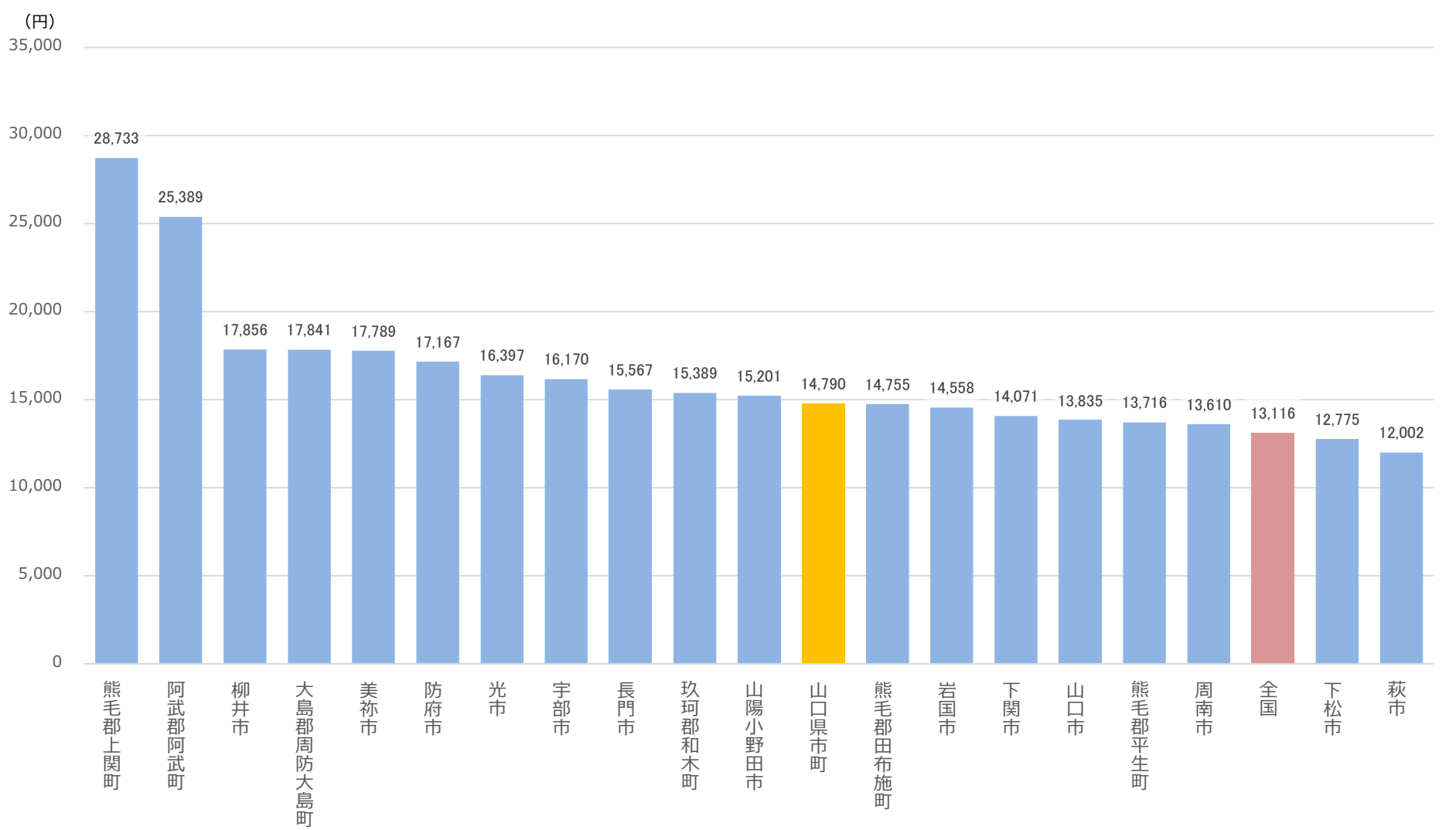
疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「新生物」、「循環器系の疾患」で**全体の4割を超え**、それらを含む上位5位までで**全体の約6割を占めています**。なお、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。

また、疾病大分類ごとの山口支部の1人当たり入院医療費を見てみると、全国と比べて**全体的に高い傾向**になっており、特に構成割合が大きい「新生物」が**全国8位**、「循環器系の疾患」が**全国5位**と高水準にあります。

疾病大分類名	一人当たり医療費 (入院)	構成割合 (山口)	構成割合 (全国)	全国における 順位（降順）
新生物（＞がん、白血病など）	14,790	25.44%	24.05%	8
循環器系の疾患（＞心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	10,670	18.36%	18.64%	5
筋骨格系及び結合組織の疾患（＞腰痛、脊椎障害、関節症など）	4,504	7.75%	8.11%	17
損傷、中毒及びその他の外因の影響（＞骨折、損傷など）	4,426	7.61%	7.19%	13
消化器系の疾患（＞肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	3,611	6.21%	7.25%	25
神経系の疾患（＞アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	2,994	5.15%	4.65%	12
精神及び行動の障害（＞精神疾患全般）	2,819	4.85%	3.73%	5
腎尿路生殖器系の疾患（＞腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	2,333	4.01%	3.75%	8
妊娠、分娩及び産じょく（＞帝王切開、流産など）	1,827	3.14%	4.02%	37
呼吸器系の疾患（＞かぜ、肺炎、喘息など）	1,816	3.12%	3.31%	15
周産期に発生した病態（＞妊娠、胎児発育障害など）	1,770	3.05%	3.48%	22
内分泌、栄養及び代謝疾患（＞糖尿病、甲状腺障害など）	1,410	2.43%	2.10%	6
先天奇形、変形及び染色体異常（＞心臓先天奇形、染色体異常など）	985	1.69%	2.57%	41
眼及び付属器の疾患（＞白内障、結膜炎など）	860	1.48%	1.73%	32
感染症及び寄生虫症（＞ウイルス疾患、結核など）	788	1.36%	1.47%	19
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害（＞貧血、免疫障害など）	682	1.17%	0.84%	3
不明な分類	437	0.75%	0.36%	1
皮膚及び皮下組織の疾患（＞皮膚炎、湿疹など）	416	0.72%	0.69%	9
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	385	0.66%	0.56%	6
耳及び乳様突起の疾患（＞メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	352	0.60%	0.52%	5
特殊目的用	251	0.43%	0.99%	33

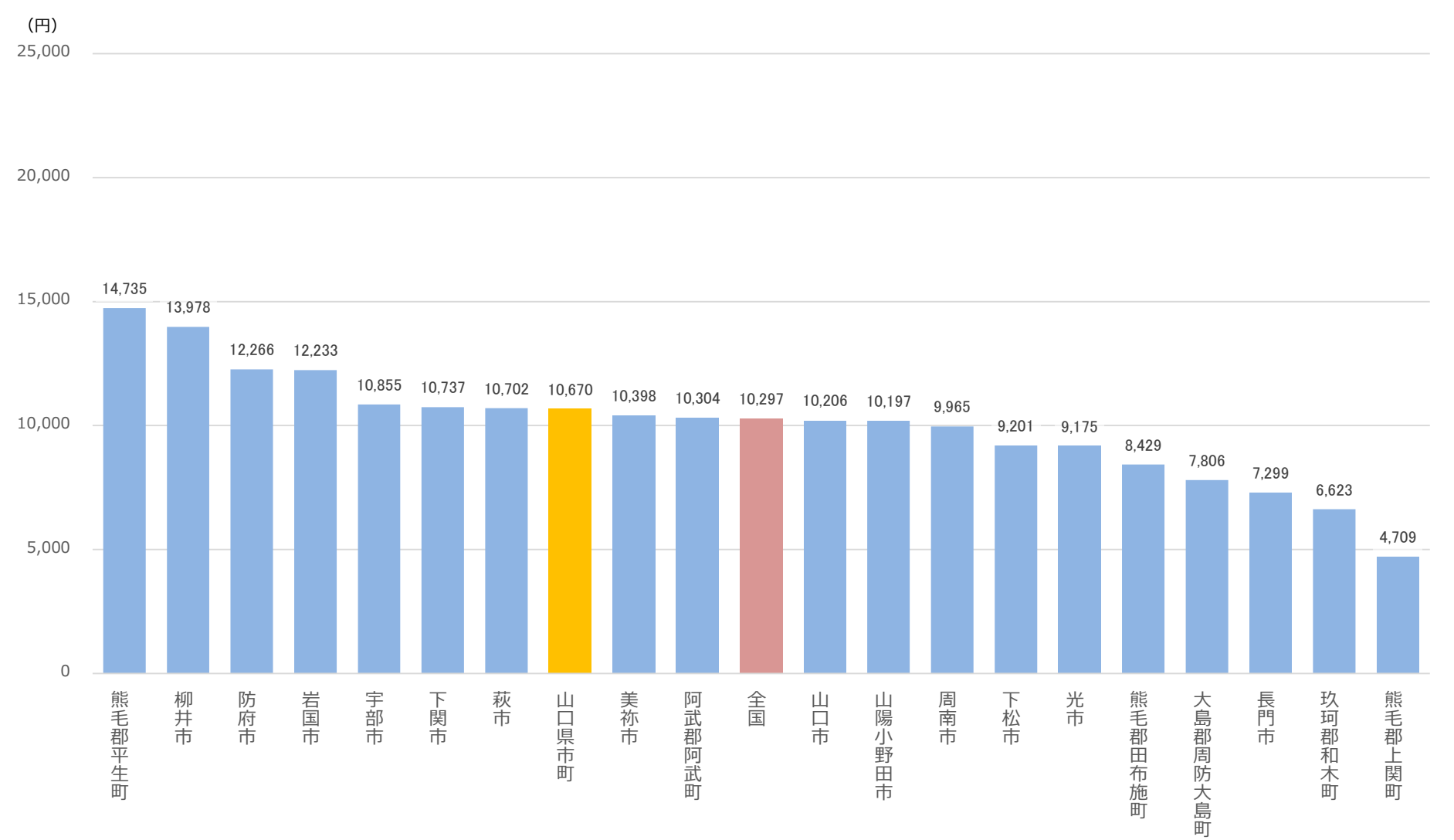
新生物の山口支部加入者1人あたり市町別入院医療費（令和2年度※年齢調整後）

新生物の一人当たり入院医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、**上関町、阿武町、柳井市**の順となっています。



循環器系疾患の山口支部加入者1人あたり市町別入院医療費（令和2年度※年齢調整後）

循環器系疾患の一人当たり入院医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、**平生町、柳井市、防府市**の順となっています。



疾病種別ごとの山口支部加入者1人あたり入院外医療費（令和2年度※年齢調整後）

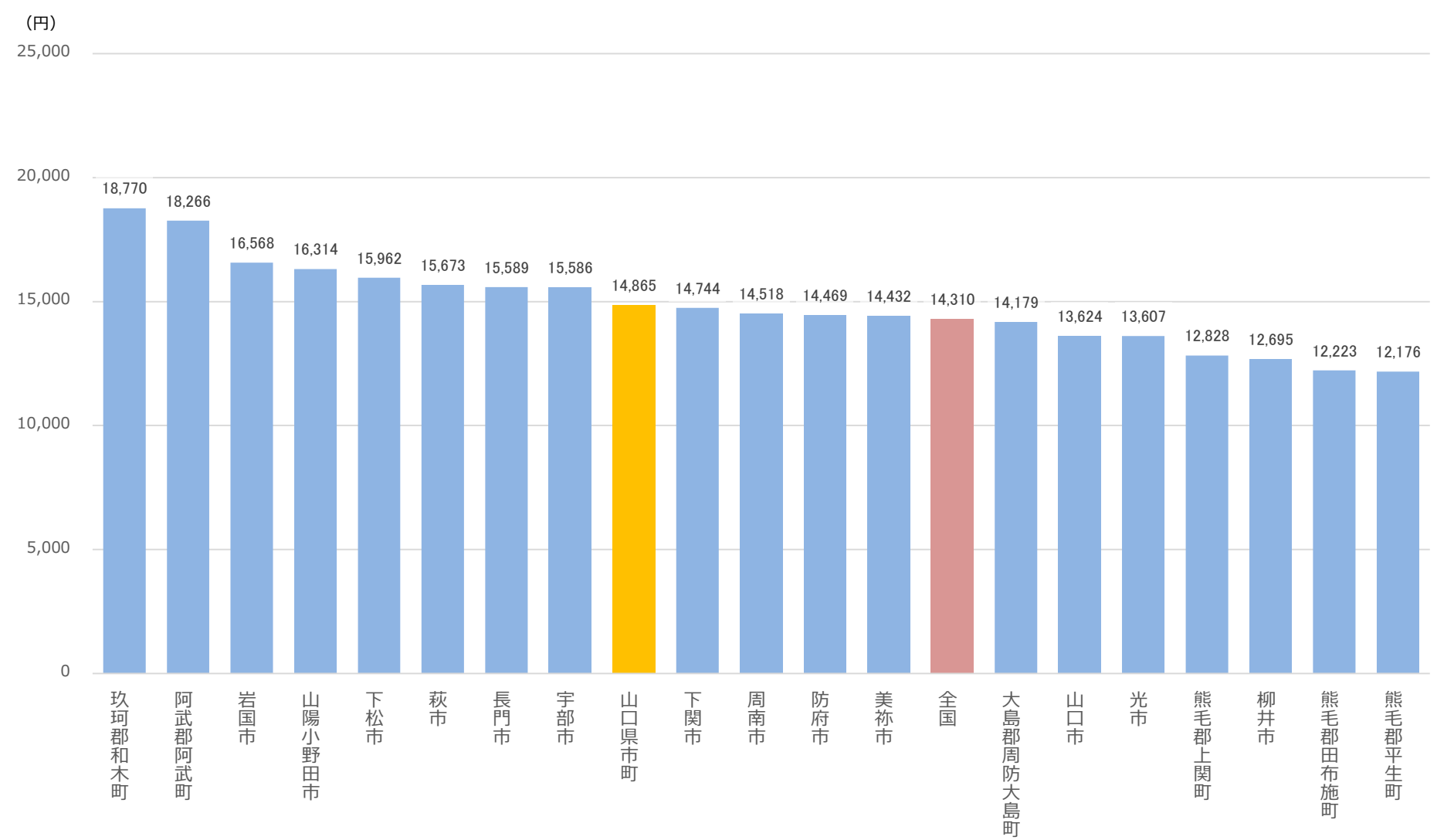
疾病種別ごとに見てみると、生活習慣病を多く含む「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」、「新生物」で**全体の3割を超え**、それらを含む上位5位までで**全体の5割**を超えています。なお、全国の構成割合と比較してもほぼ同程度となっています。

また、疾病大分類ごとの山口支部の1人当たり入院外医療費を見てみると、全国に比べて**全体的に高い傾向**になっており、生活習慣病を含む「循環器系の疾患」「内分泌、栄養及び代謝疾患」の医療費は全国の構成割合よりも高くなっています。

疾病大分類名	一人当たり医療費 (入院外)	構成割合 (山口)	構成割合 (全国)	全国における 順位（降順）
循環器系の疾患（＞心疾患、脳梗塞、動脈硬化、高血圧など）	14,865	13.09%	12.28%	13
内分泌、栄養及び代謝疾患（＞糖尿病、甲状腺障害など）	13,834	12.18%	12.08%	14
新生物（＞がん、白血病など）	12,105	10.66%	10.96%	15
呼吸器系の疾患（＞かぜ、肺炎、喘息など）	11,523	10.15%	10.06%	7
筋骨格系及び結合組織の疾患（＞腰痛、脊椎障害、関節症など）	9,973	8.78%	8.30%	6
消化器系の疾患（＞肝硬変、胃潰瘍、慢性肝炎、胃炎など）	7,643	6.73%	6.45%	4
腎尿路生殖器系の疾患（＞腎不全、尿路結石、前立腺肥大など）	7,473	6.58%	7.15%	28
皮膚及び皮下組織の疾患（＞皮膚炎、湿疹など）	6,503	5.73%	6.31%	20
精神及び行動の障害（＞精神疾患全般）	5,865	5.17%	5.13%	7
眼及び付属器の疾患（＞白内障、結膜炎など）	5,288	4.66%	4.63%	7
神経系の疾患（＞アルツハイマー病、パーキンソン病、てんかんなど）	4,219	3.72%	3.48%	4
感染症及び寄生虫症（＞ウイルス疾患、結核など）	3,220	2.84%	3.26%	29
損傷、中毒及びその他の外因の影響（＞骨折、損傷など）	2,860	2.52%	2.59%	14
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	2,618	2.31%	1.89%	1
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害（＞貧血、免疫障害など）	1,406	1.24%	1.86%	44
耳及び乳様突起の疾患（＞メニエール病、中耳炎、内外耳疾患）	1,315	1.16%	1.11%	11
不明な分類	1,294	1.14%	0.69%	1
先天奇形、変形及び染色体異常（＞心臓先天奇形、染色体異常など）	922	0.81%	0.79%	12
周産期に発生した病態（＞妊娠、胎児発育障害など）	388	0.34%	0.32%	10
妊娠、分娩及び産じょく（＞帝王切開、流産など）	236	0.21%	0.24%	31
特殊目的用	10	0.01%	0.43%	47

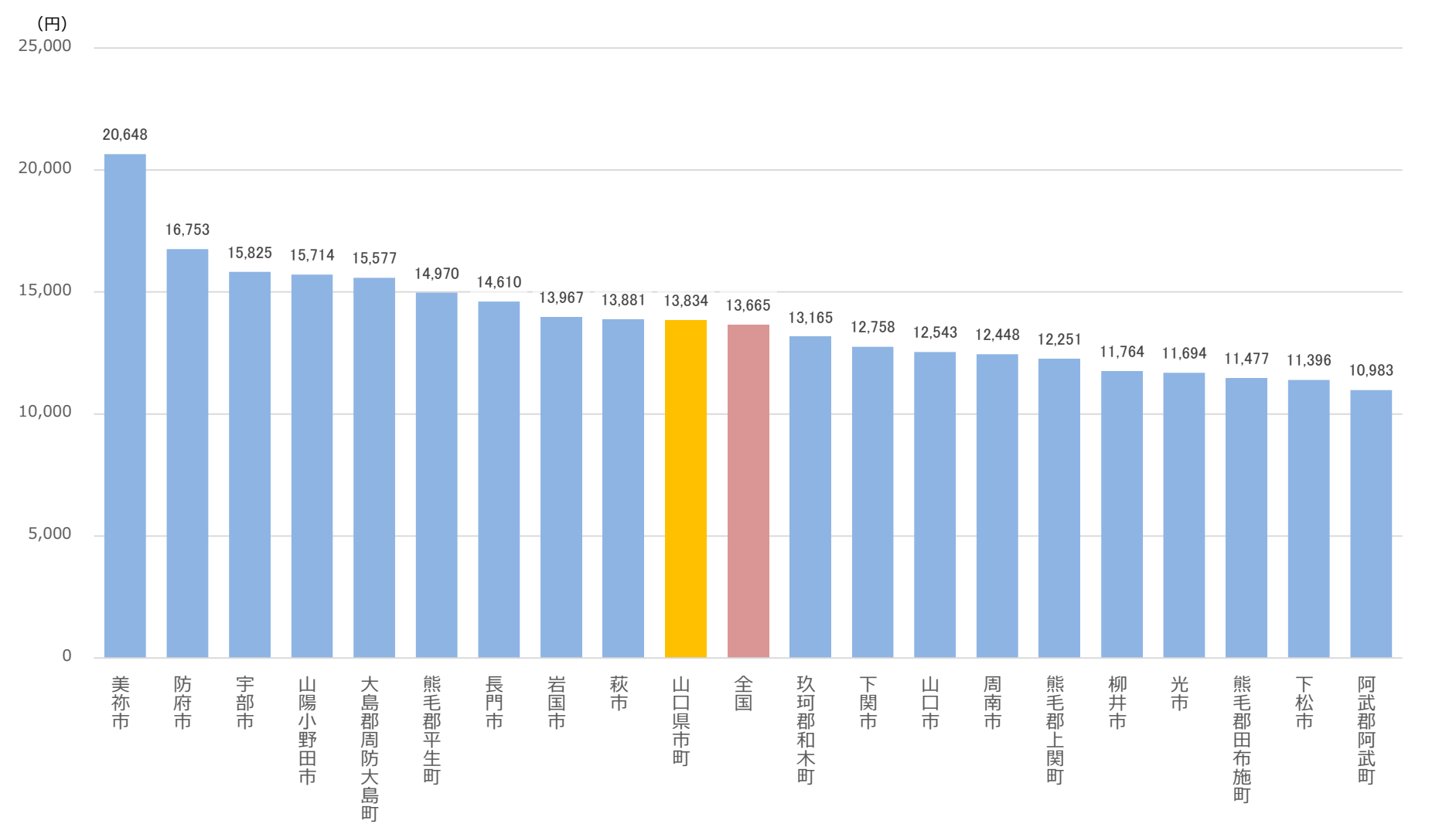
循環器系の疾患の山口支部加入者1人あたり市町別入院外医療費（令和2年度※年齢調整後）

循環器系の疾患の一人当たり入院外医療費を市町別で見た場合 1人あたりの医療費は高い方から、**和木町、阿武町、岩国市**の順となっています。



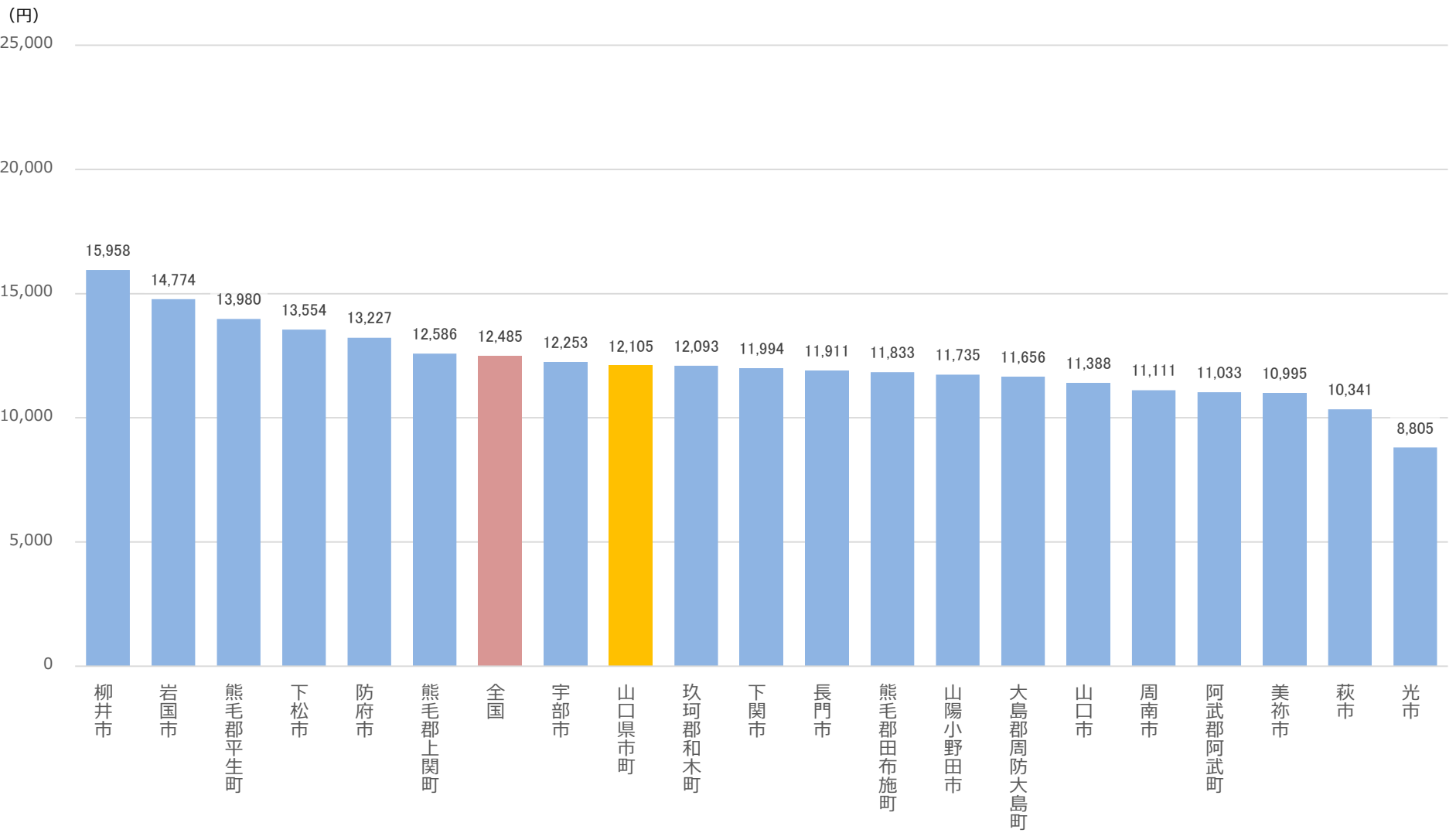
内分泌・栄養及び代謝疾患の山口支部加入者1人あたり市町別入院外医療費（令和2年度※年齢調整後）

内分泌・栄養及び代謝疾患の一人当たり入院外医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、**美祢市、防府市、宇部市**の順となっています。



新生物の山口支部加入者1人あたり市町別入院外医療費（令和2年度※年齢調整後）

新生物の一人当たり入院外医療費を市町別で見た場合、1人あたりの医療費は高い方から、柳井市、岩国市、平生町の順となっています。



Ⅱ.山口支部健診結果データの県内での比較

※郡部は加入者数自体が少ないため、リスク保有者一人当たりの影響が全体に及びやすいことから、参考値として認識した方が適切と考えられます。

リスク保有率について

リスク保有率とは、健診結果をもとに健診受診者のうち下表の基準に該当する方の割合を示したものです。
リスク保有率が高いほど、生活習慣病にかかる可能性が高いといわれています。

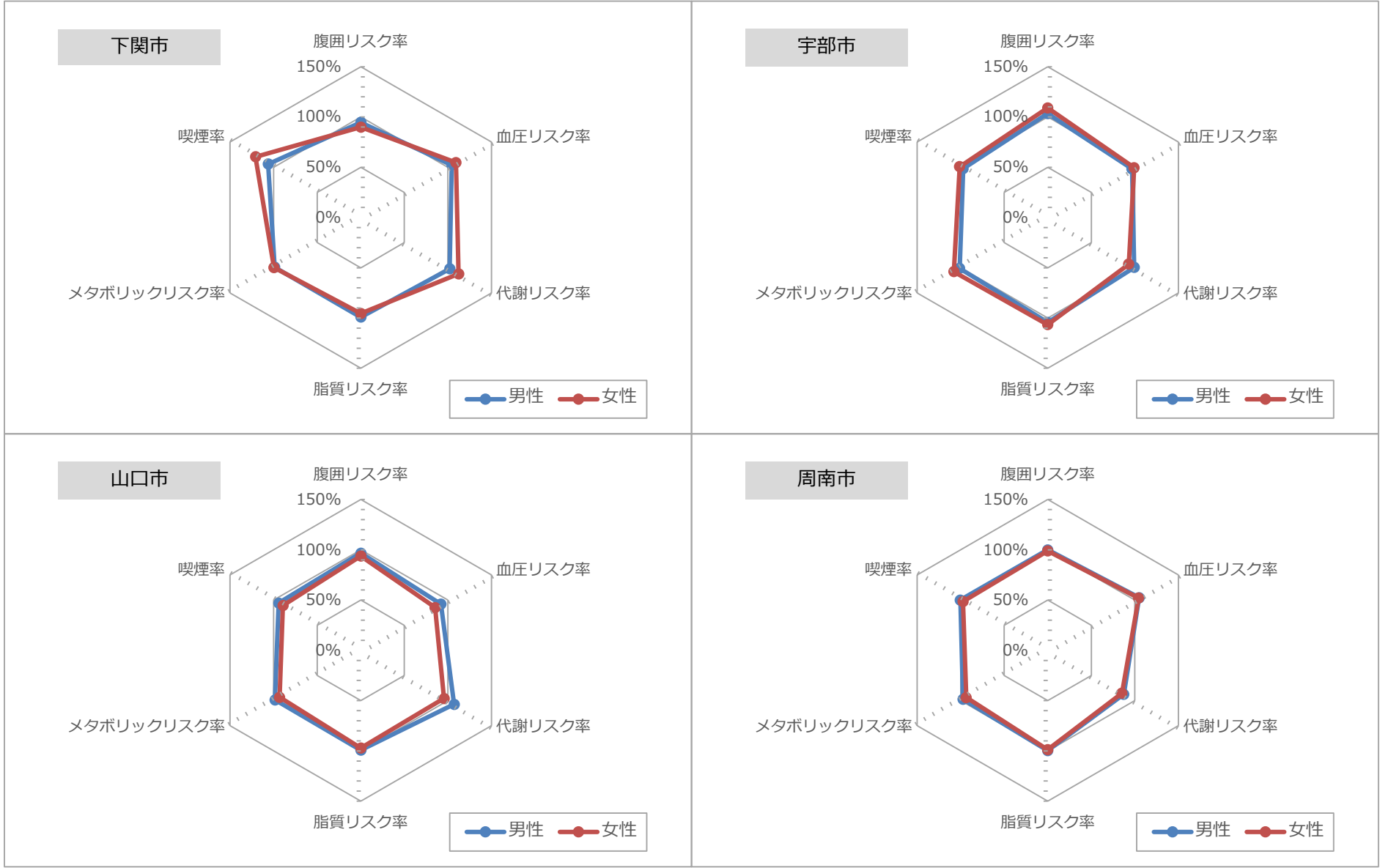
◆リスク保有率とは…

①メタボリックシンドロームのリスク保有率	・ ②かつ③～⑤のうち2項目以上に該当
②腹囲のリスク保有率	・ 内臓脂肪面積が100㎤以上 ・ 内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上
③血圧のリスク保有率	・ 収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり
④脂質のリスク保有率	・ 中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり
⑤代謝のリスク保有率	・ 空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・ 空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり
⑥喫煙者の割合（参考）	・ 喫煙あり
⑦BMIのリスク保有率	・ BMI 25以上
⑧中性脂肪のリスク保有率（参考）	・ 中性脂肪150mg/dl以上
⑨HDLコレステロールのリスク保有率（参考）	・ HDLコレステロール40mg/dl未満
⑩空腹時血糖のリスク保有率	・ 空腹時血糖110mg/dl以上

➤ 上記のリスク保有基準を踏まえ、次ページから各項目のリスク保有率についてみてみましょう。

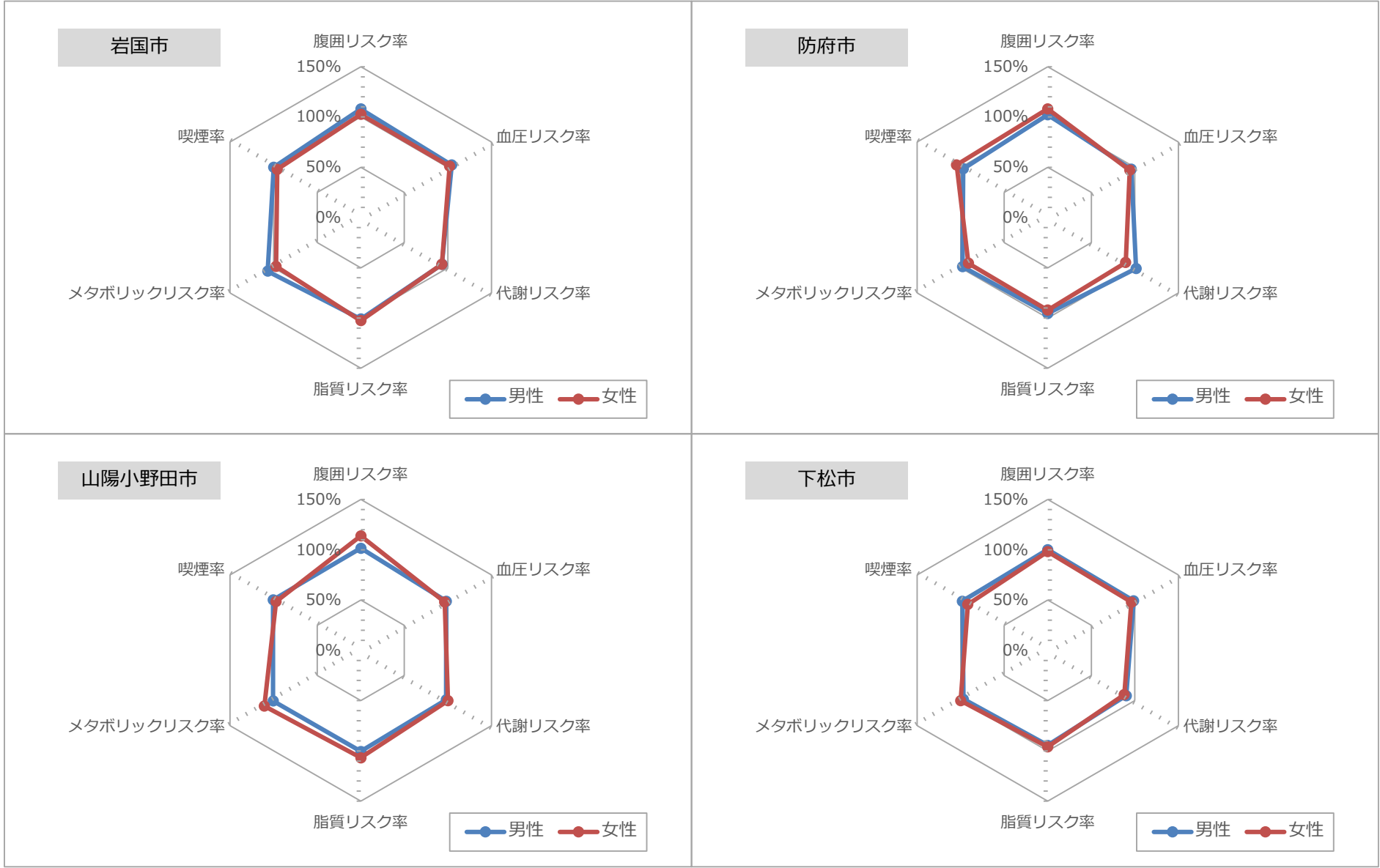
各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（令和2年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



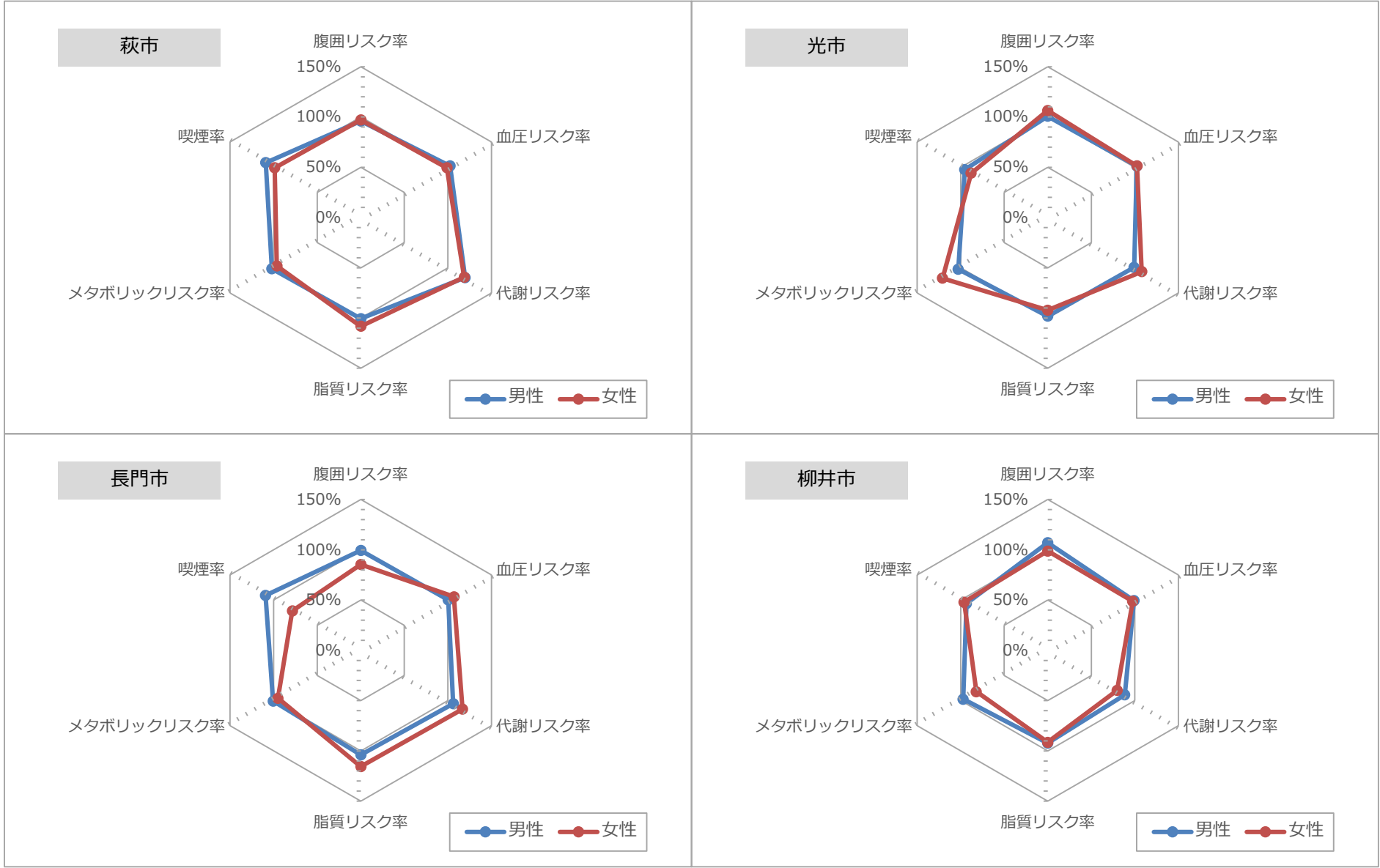
各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（令和2年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



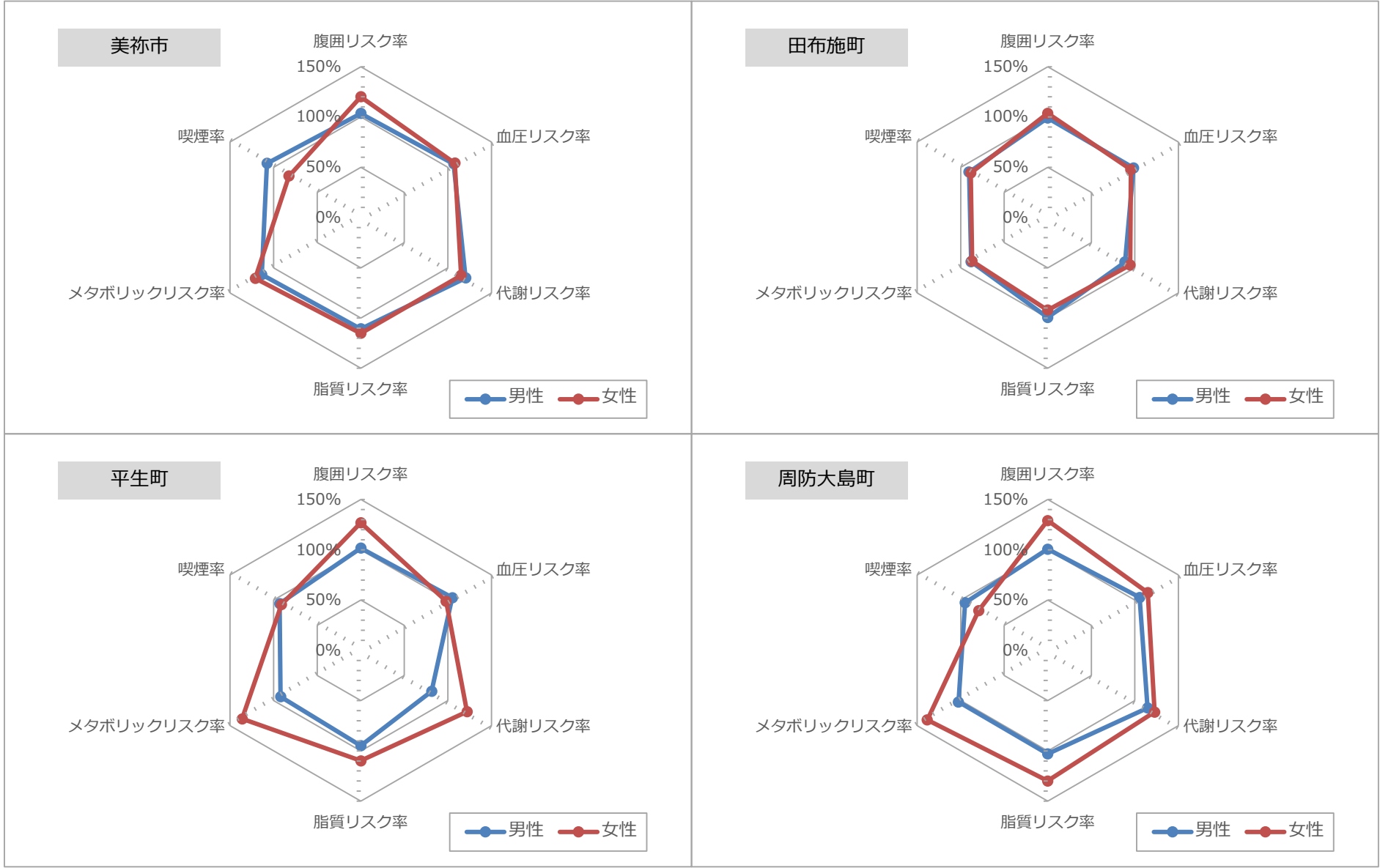
各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（令和2年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



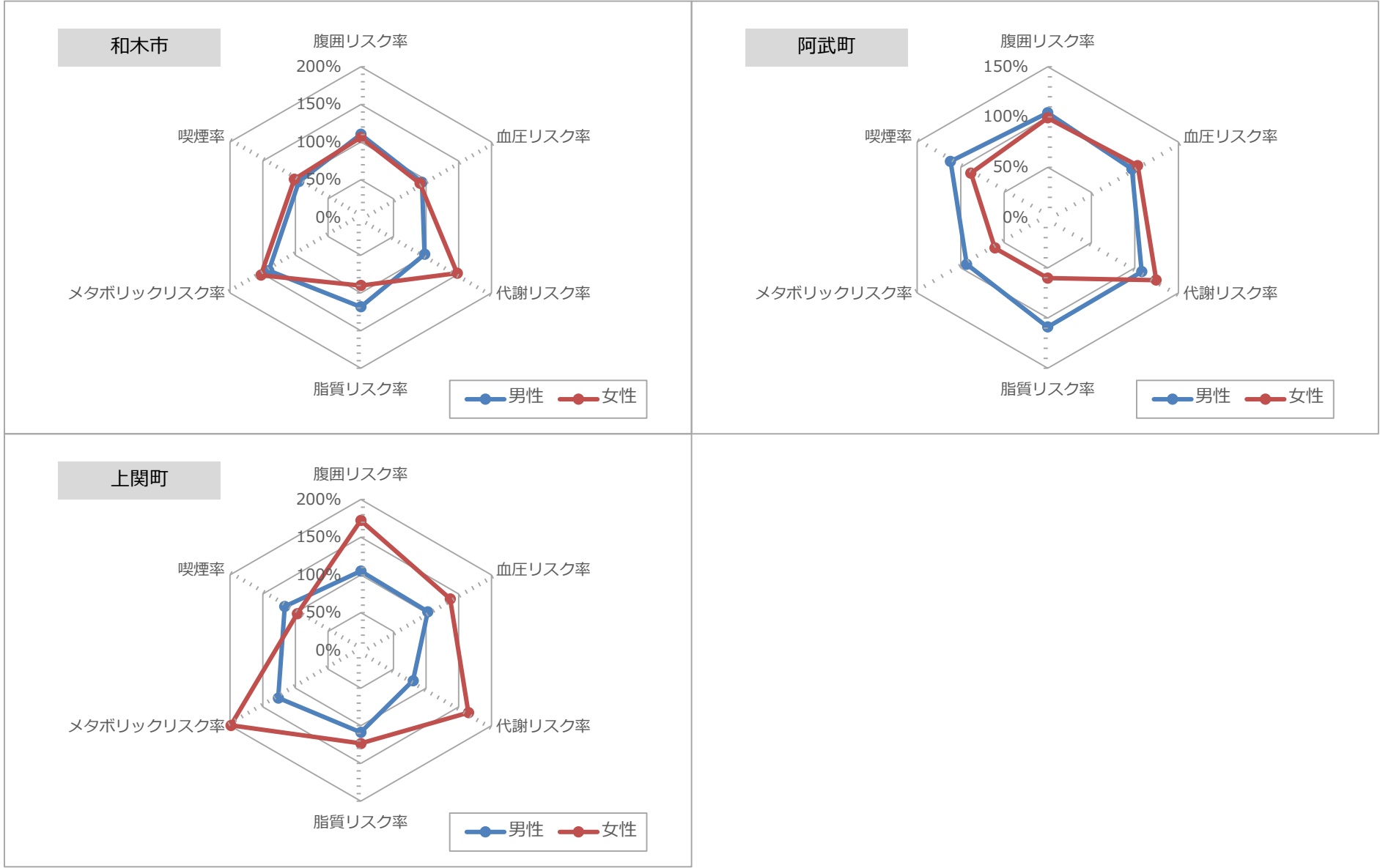
各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（令和2年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



各種リスク保有率の市町別レーダーチャート（令和2年度）

健診結果データをもとに各種リスク保有率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



健診受診時の質問票（問診票）

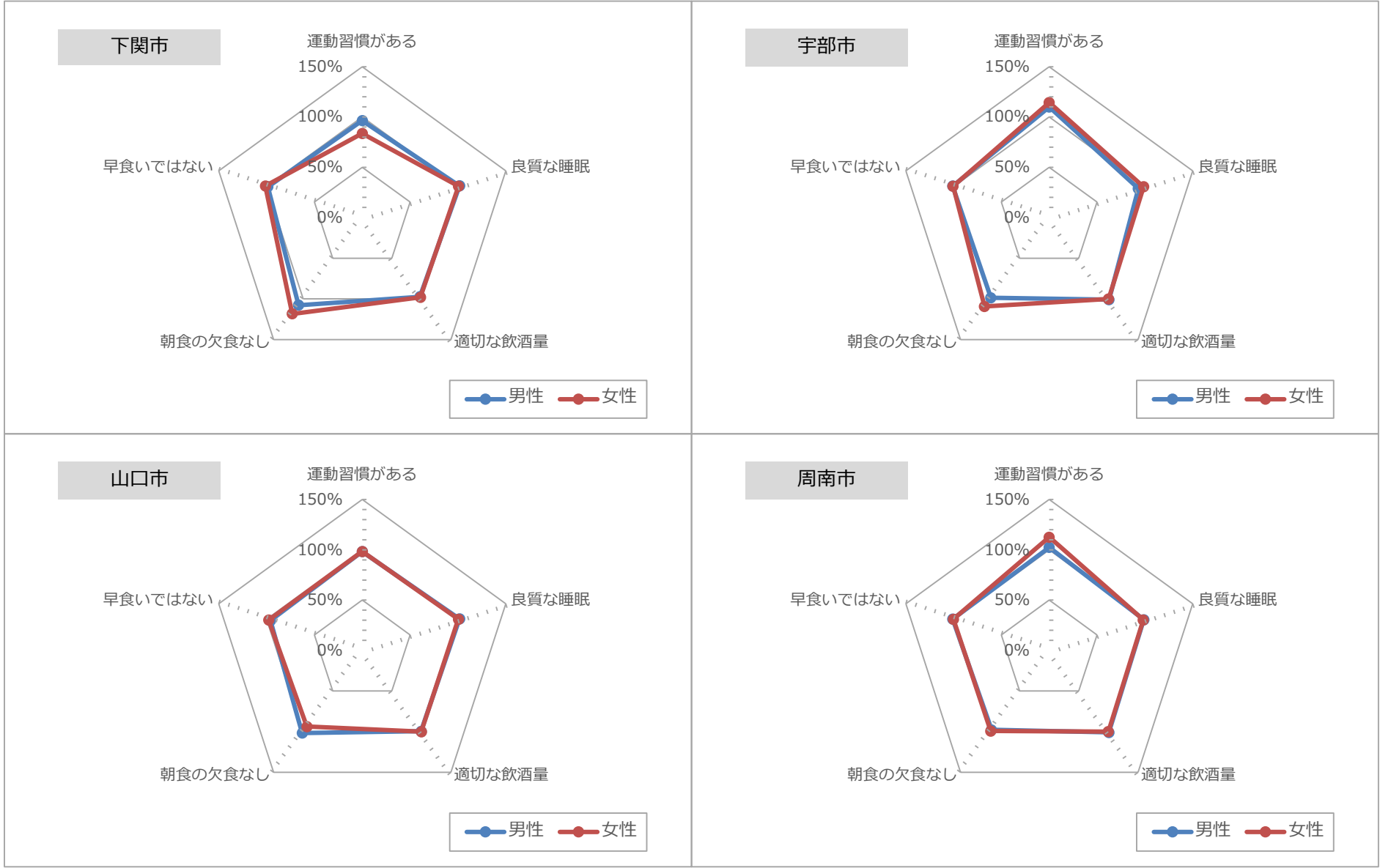
生活習慣病予防健診等の特定健診受診時に質問票（問診票）として、下記の共通の項目について回答をいただいております。これにより、当日の健診結果に加えて受診者様の服薬歴・病歴・生活習慣等の把握が可能となります。

	質問項目	回答		質問項目	回答
	現在、aからcの薬の使用の有無				
1	a. 血圧を下げる薬	①はい ②いいえ	13	食事をかんで食べる時の状態はどれにあてはまりますか。	①何でもかんで食べることができる ②歯や歯ぐき、かみあわせなど気になる部分があり、かみにくいことがある ③ほとんどかめない
2	b. 血糖を下げる薬又はインスリン注射	①はい ②いいえ	14	人と比較して食べる速度が速い。	①速い ②ふつう ③遅い
3	c. コレステロールや中性脂肪を下げる薬	①はい ②いいえ	15	就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。	①はい ②いいえ
4	医師から、脳卒中（脳出血、脳梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	①はい ②いいえ	16	朝昼夕の3食以外に間食や甘い飲み物を摂取していますか。	①毎日 ②時々 ③ほとんど摂取しない
5	医師から、心臓病（狭心症、心筋梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	①はい ②いいえ	17	朝食を抜くことが週に3回以上ある。	①はい ②いいえ
6	医師から、慢性腎臓病や腎不全にかかっているといわれたり、治療（人工透析など）を受けていますか。	①はい ②いいえ	18	お酒（日本酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲む頻度	①毎日 ②時々 ③ほとんど飲まない（飲めない）
7	医師から貧血といわれたことがある。	①はい ②いいえ	19	飲酒日の1日当たりの飲酒量 日本酒1合（180ml）の目安：ビール500ml、 焼酎（25度）110ml、ウイスキーダブル1杯（60ml）、ワイン2杯（240ml）	①1合未満 ②1～2合未満 ③2～3合未満 ④3合以上
8	現在、たばこを習慣的に吸っている。 ※（「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者）	①はい ②いいえ	20	睡眠で休養が十分とれている。	①はい ②いいえ
9	20歳の時の体重から、10kg以上増加している。	①はい ②いいえ	21	運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。	①改善するつもりはない ②改善するつもりである（概ね6か月以内） ③近いうちに（概ね1か月以内）改善するつもりであり、少しずつ始めている ④既に改善に取り組んでいる（6か月未満） ⑤既に改善に取り組んでいる（6か月以上）
10	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	①はい ②いいえ	22	生活習慣の改善について保健指導を受ける機会があれば、利用しますか。	①はい ②いいえ
11	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施	①はい ②いいえ			
12	ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い。	①はい ②いいえ			

➤ 上記の質問項目のうち、生活習慣の改善が必要となる主な5つの項目について県内比較をみてみましょう。

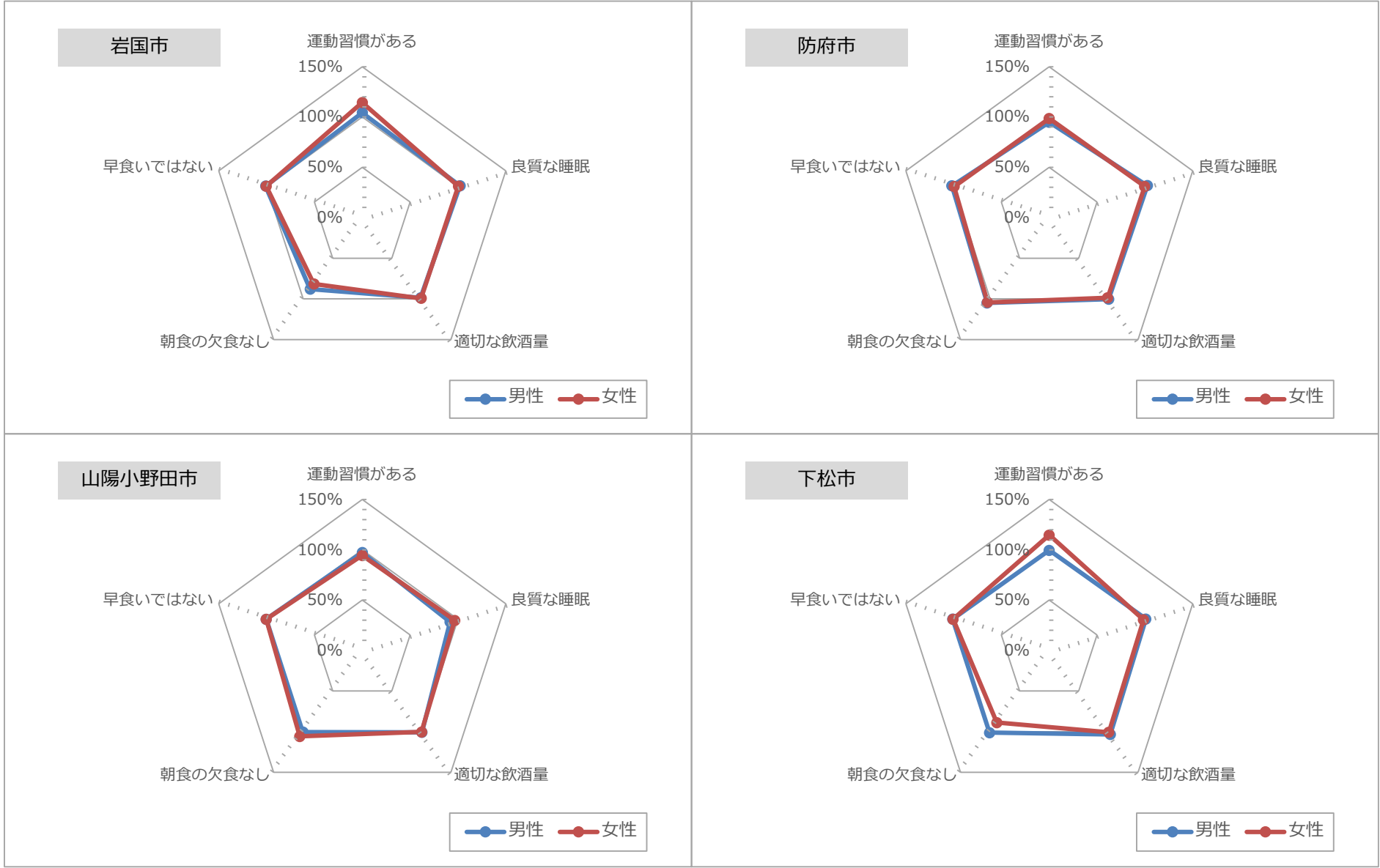
生活習慣の市町別レーダーチャート（令和2年度）

健診結果データをもとに質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



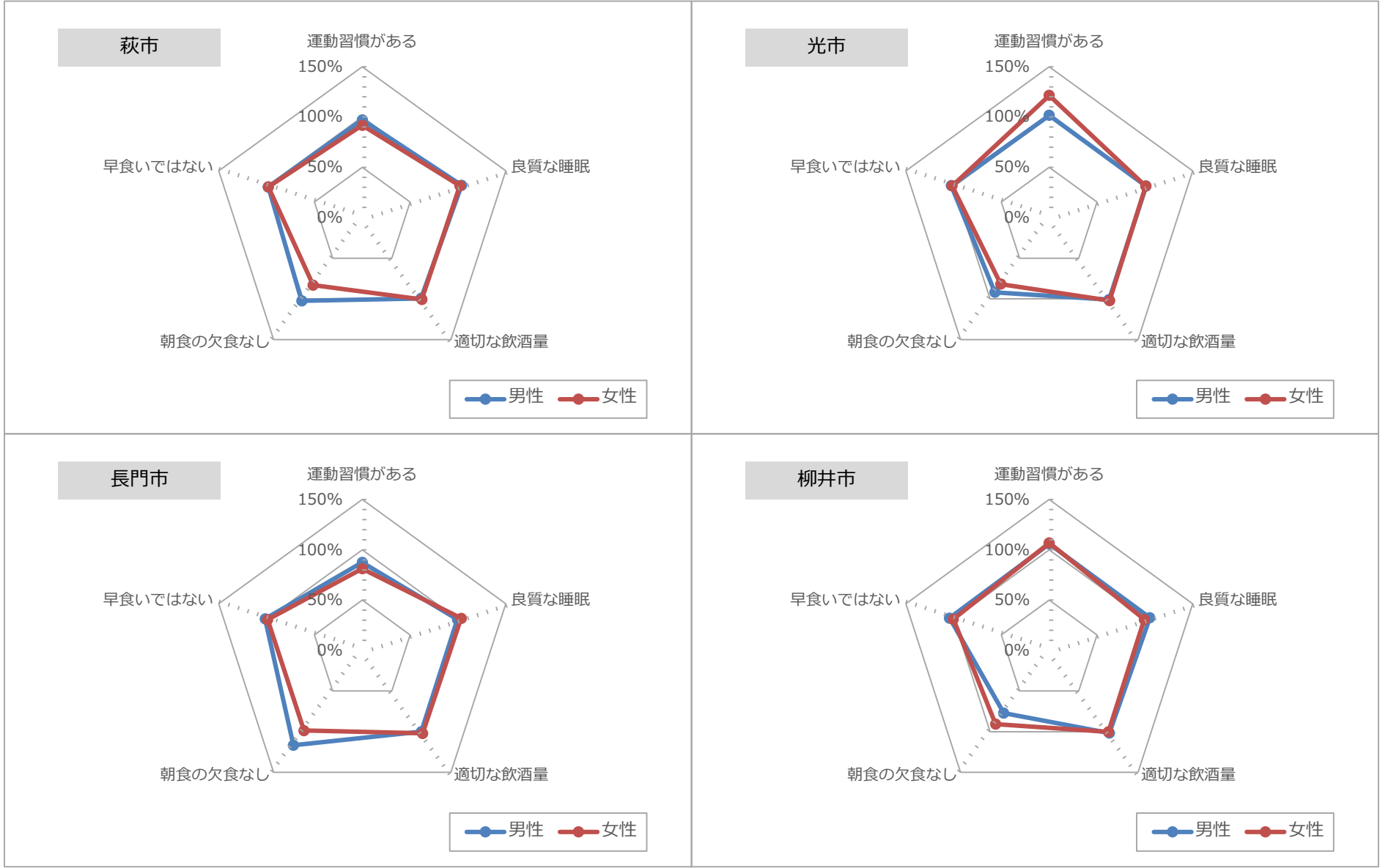
生活習慣の市町別レーダーチャート（令和2年度）

健診結果データをもとに質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



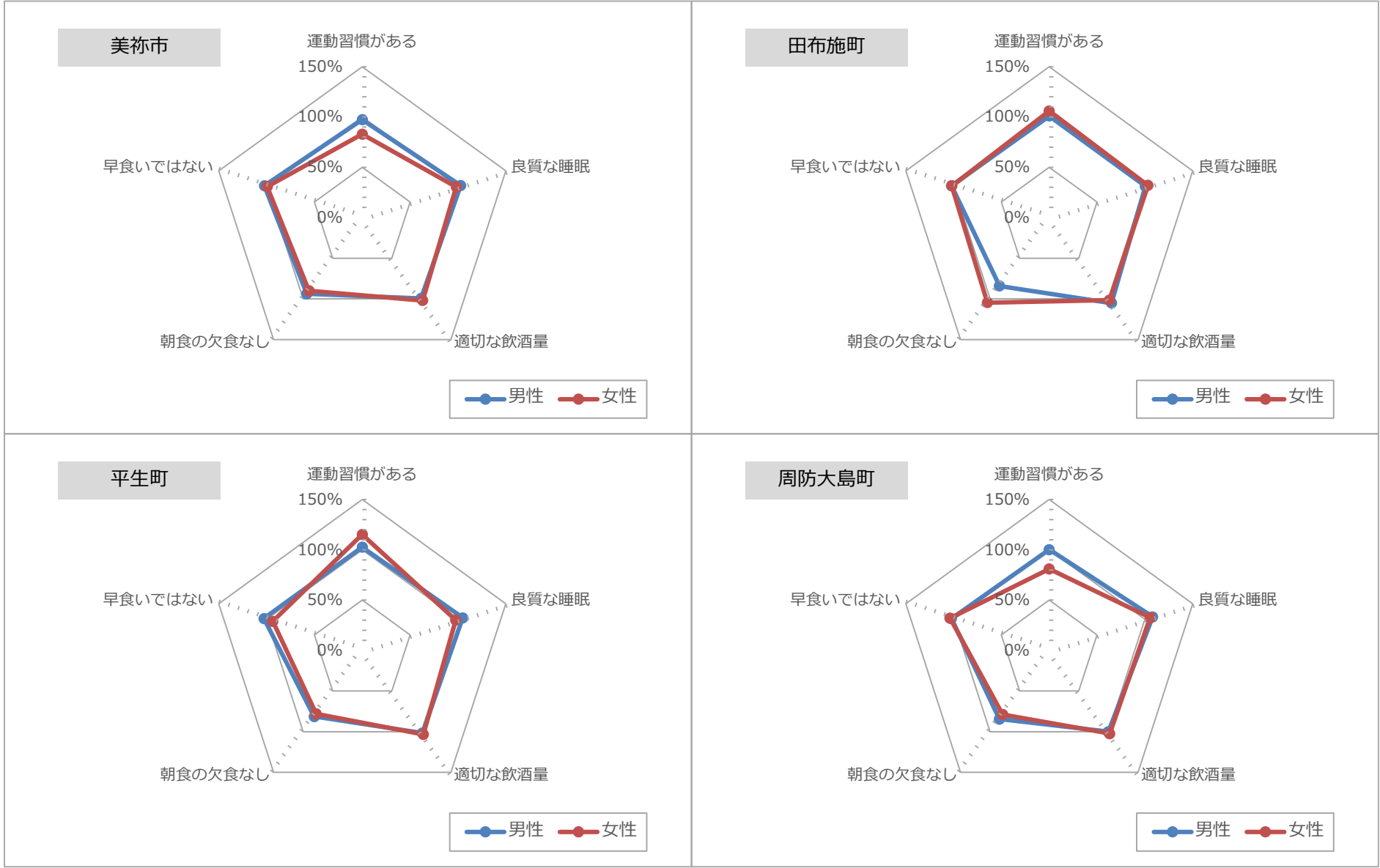
生活習慣の市町別レーダーチャート（令和2年度）

健診結果データをもとに質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



生活習慣の市町別レーダーチャート（令和2年度）

健診結果データをもとに質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。



生活習慣の市町別レーダーチャート（令和２年度）

健診結果データをもとに質問票における「好ましい生活習慣」の回答率を算出し、県内市町平均を100%とした場合の各市町別のレーダーチャートを示しています。

